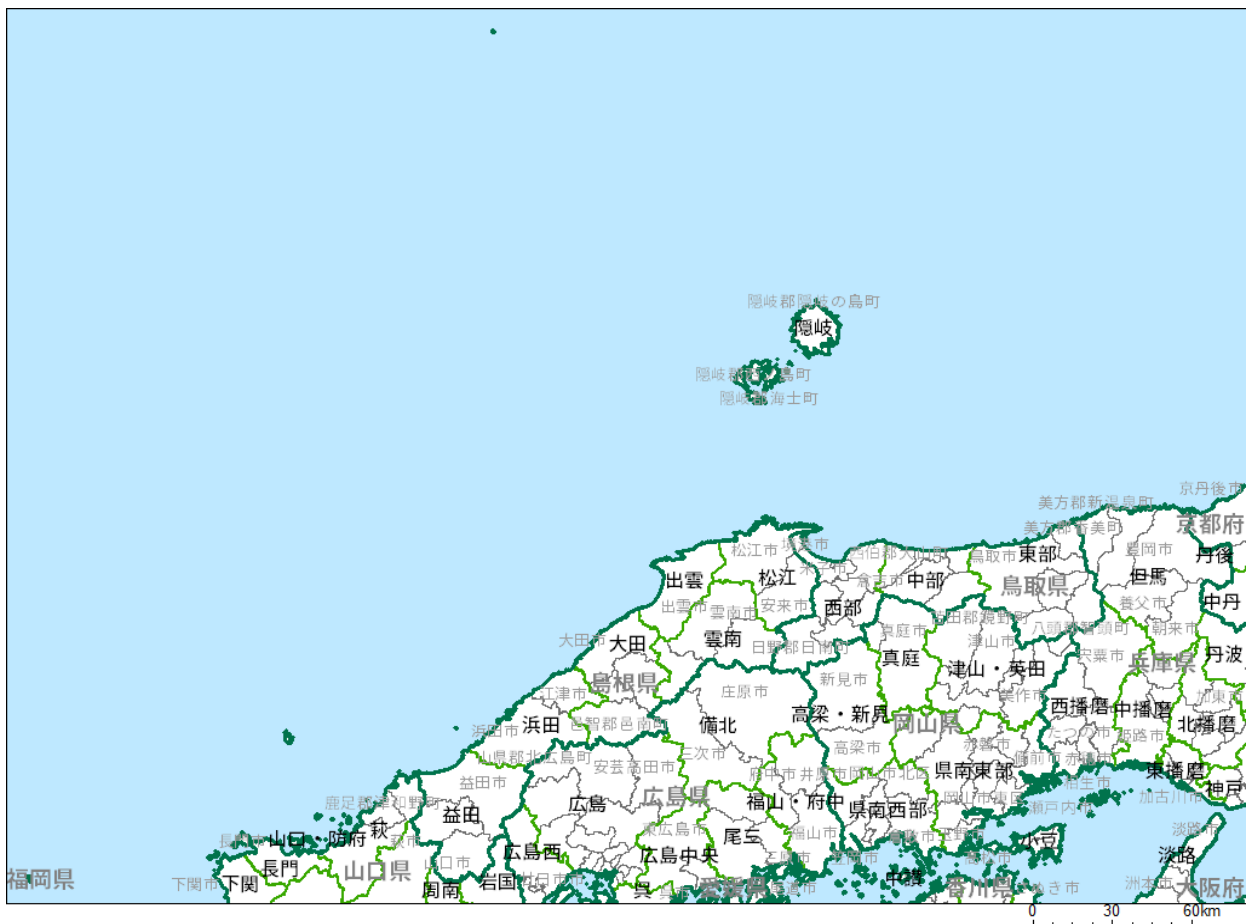


32. 島根県



32.島根県

目次

島根県	32	-	4
1. 松江医療圏	32	-	10
2. 雲南医療圏	32	-	16
3. 出雲医療圏	32	-	22
4. 大田医療圏	32	-	28
5. 浜田医療圏	32	-	34
6. 益田医療圏	32	-	40
7. 隠岐医療圏	32	-	46

本書の見方

・「偏差値」について

各医療圏の人口当たり医療資源量の相対的な位置づけを知るために、偏差値を用いている。偏差値の計算方法は以下の通り。図表では偏差値の高低をセルの色分けで表示。

$$\text{偏差値} = 50 + 10 \times \frac{(\text{A医療圏のBの値}) - (\text{Bの全国平均値})}{(\text{Bの標準偏差})}$$

※全国平均とA医療圏のBという指標の値が一致すると偏差値が50になるよう、あえて344医療圏の平均でなく、全国平均値を用いて計算している。正確に計算した偏差値とはやや異なるが、指標が全国平均値と一致すると偏差値は50となり、その地域の指標が全国平均より高いか低いかを判断しやすい。

偏差値	65以上	55～65	45～55	35～45	35未満
セルの色					

・出所情報

図表1	人口、65歳以上人口、75歳以上人口(2015年)、高齢者世帯	平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月
図表2	要介護者数、要介護3以上人数	平成28年度介護保険事業状況報告(年報)
図表5、6	人口の推移	平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月及び日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月 を基に各年1月の推計値を算出
	需要の推移	必要なベッド数=(65～74歳人口)×(65～74歳の高齢者施設利用率)+(75～84歳人口)×(75～84歳の高齢者施設利用率)+(85歳以上人口)×(85歳以上の高齢者施設利用率) として算出
図表7	総高齢者施設・住宅定員数	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計
図表7	介護保険施設定員(病床)数	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計
図表7	高齢者住宅定員数	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住(特定施設)の合計
図表8	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数	平成30年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表9	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム	
図表10	サ高住(特定施設)、サ高住(非特定施設)	平成30年6月 国土交通省・厚生労働省サービス付き高齢者向け住宅情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表11	介護職員数(介護施設等)、看護師数(施設)	平成30年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表14	在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成30年12月
図表15	回復期病床数	平成29年度病床機能報告 平成29年7月
図表15	地域包括ケア病床数	平成30年5月地方厚生局
図表17	訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハ、訪問入浴、短期入所、居宅介護支援	平成30年6月 介護サービス情報公表システムに基づいて株式会社ウェルネスが市区町村別に集計したもの

都道府県別の地図および医療圏別の図表13、図表16の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第1666号)

島根県

■ 人口動態と要介護者の現状

島根県は、人口694,352人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は225,373人、高齢化率(65歳以上人口割合)は32%と高い。

要介護数(認定者)は35,774人、要介護認定率は16%と高い。うち要介護3以上は16,756人、要介護者に占める割合は47%とやや低い。

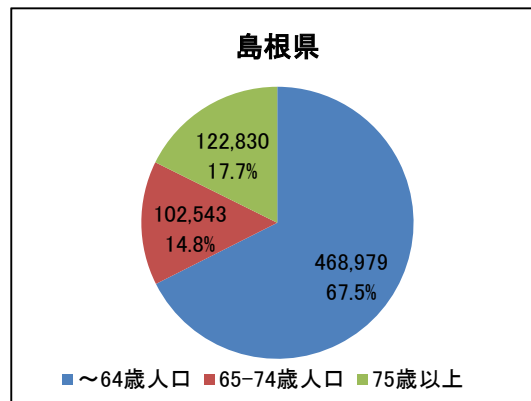
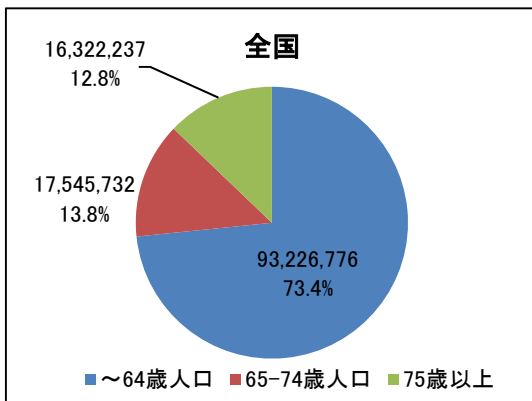
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
島根県	694,352	225,373	122,830	32%	61	96,239	35%	33%

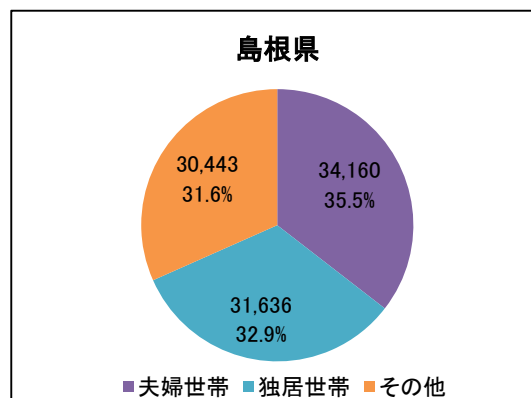
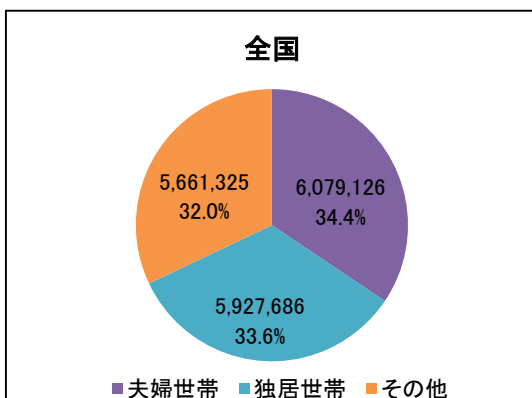
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
島根県	35,774	16%	63	16,756	47%	46

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



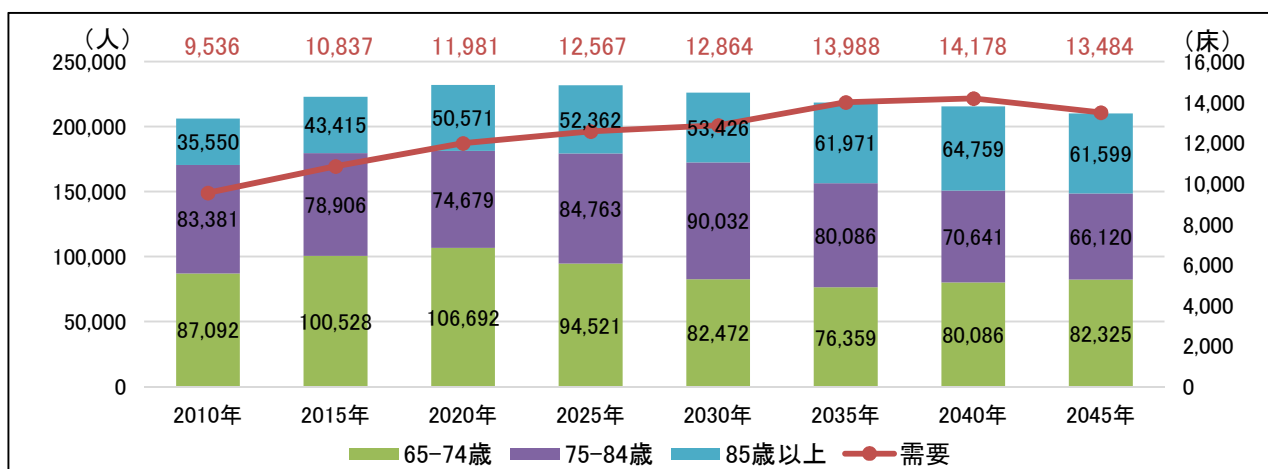
島根県

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、島根県の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が122,321(78,906+43,415)人であるが、ピーク時の2030年には143,458人まで増加すると推計され、2015年比17%増加する。

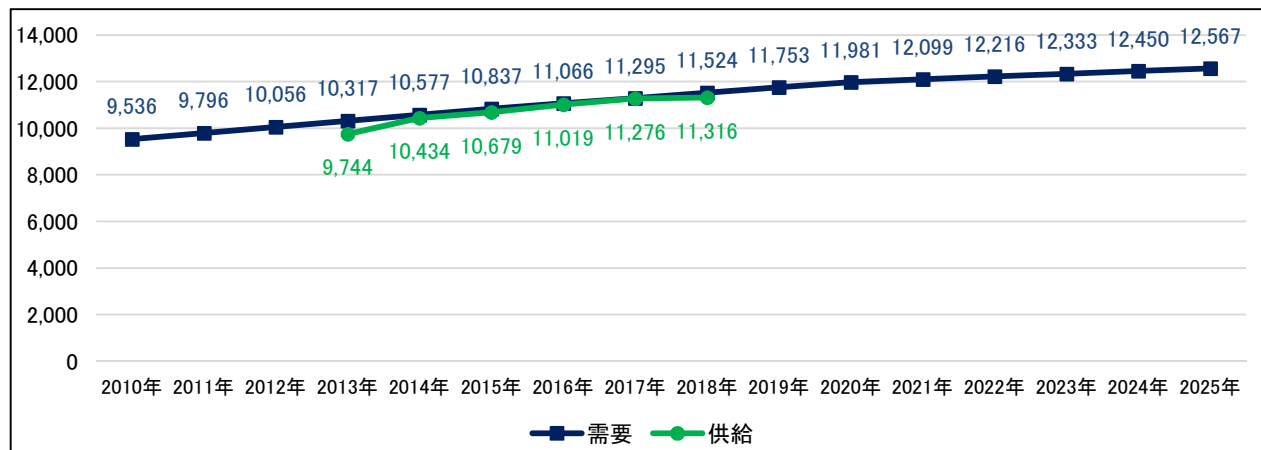
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、島根県の施設需要のピークは2040年の14,178人であり、2015年の10,837人と比べ、31%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、島根県の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要10,577人、供給10,434人と「供給<需要(-1%)」である。2018年は需要11,524人、供給11,316人と「供給<需要(-2%)」である。島根県の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、需要と供給が拮抗する状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



島根県

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、11,950人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が8,640床(偏差値57)、高齢者住宅等が3,310床(偏差値48)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設52、特別養護老人ホーム59、介護療養型医療施設48、有料老人ホーム44、軽費ホーム53、グループホーム57、サ高住(特定施設)49である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値62と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値57と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
島根県	11,950	0.8%	97	54	8,640	0.9%	70	57	3,310	0.7%	27	48

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護療養病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
島根県	2,867	0.8%	23	52	5,437	0.9%	44	59	336	0.6%	2.7	48

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	軽費ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	グループホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
島根県	926	0.4%	7.5	44	249	1.1%	2.0	53	1,984	1.0%	16.2	57

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

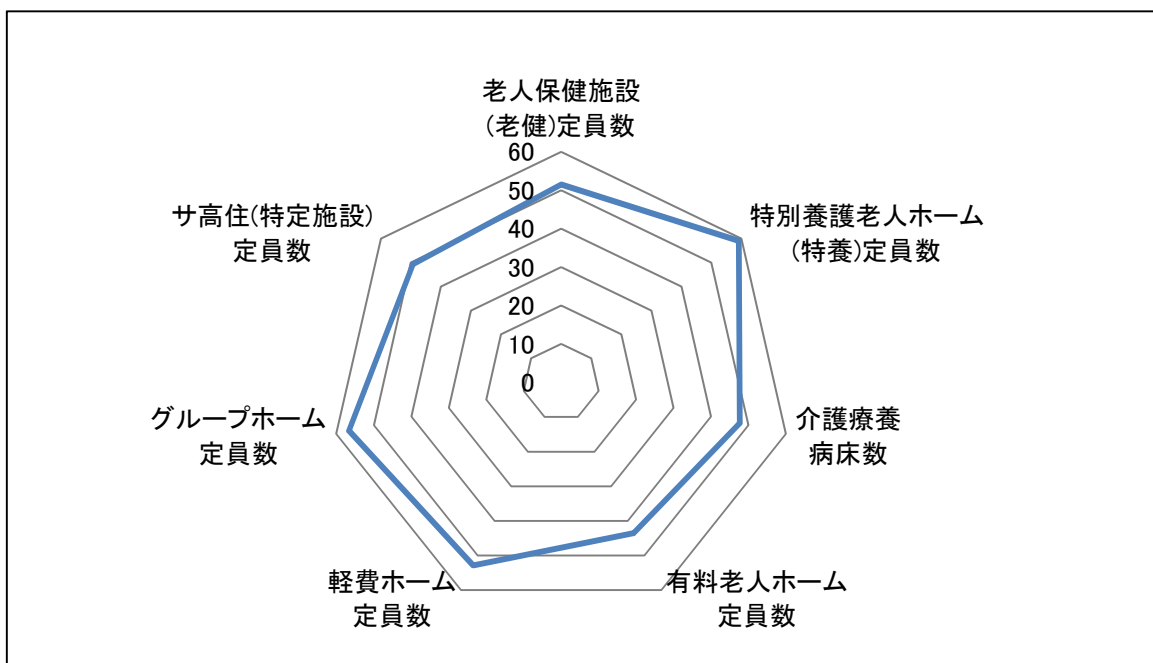
二次医療圏	サ高住(特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
島根県	151	0.7%	1.2	49	209,785		12.9	(6.8)
					1,576	0.8%	12.8	50

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

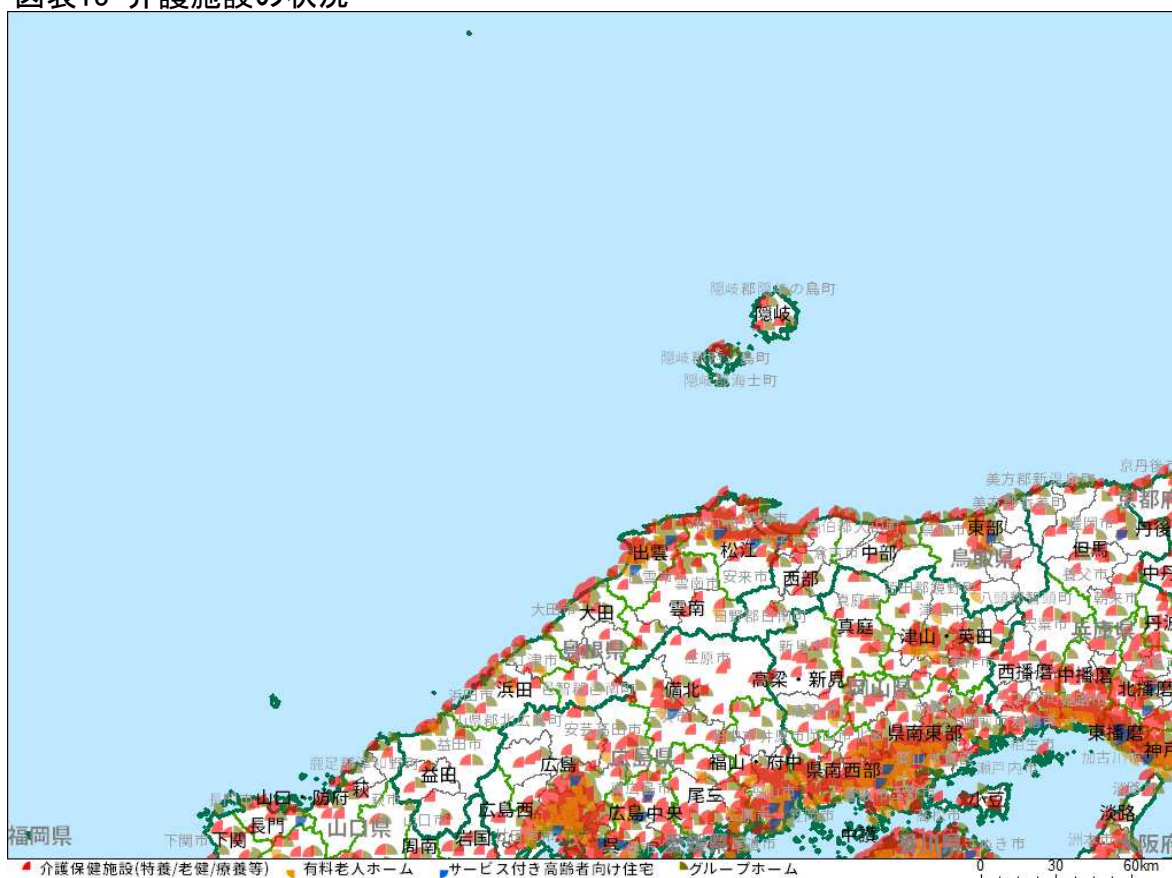
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数(施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
島根県	11,335	0.9%	92	62	1,067	0.9%	8.7	57

島根県

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



島根県

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値47とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値52と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値55とやや多い。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値62と多い。

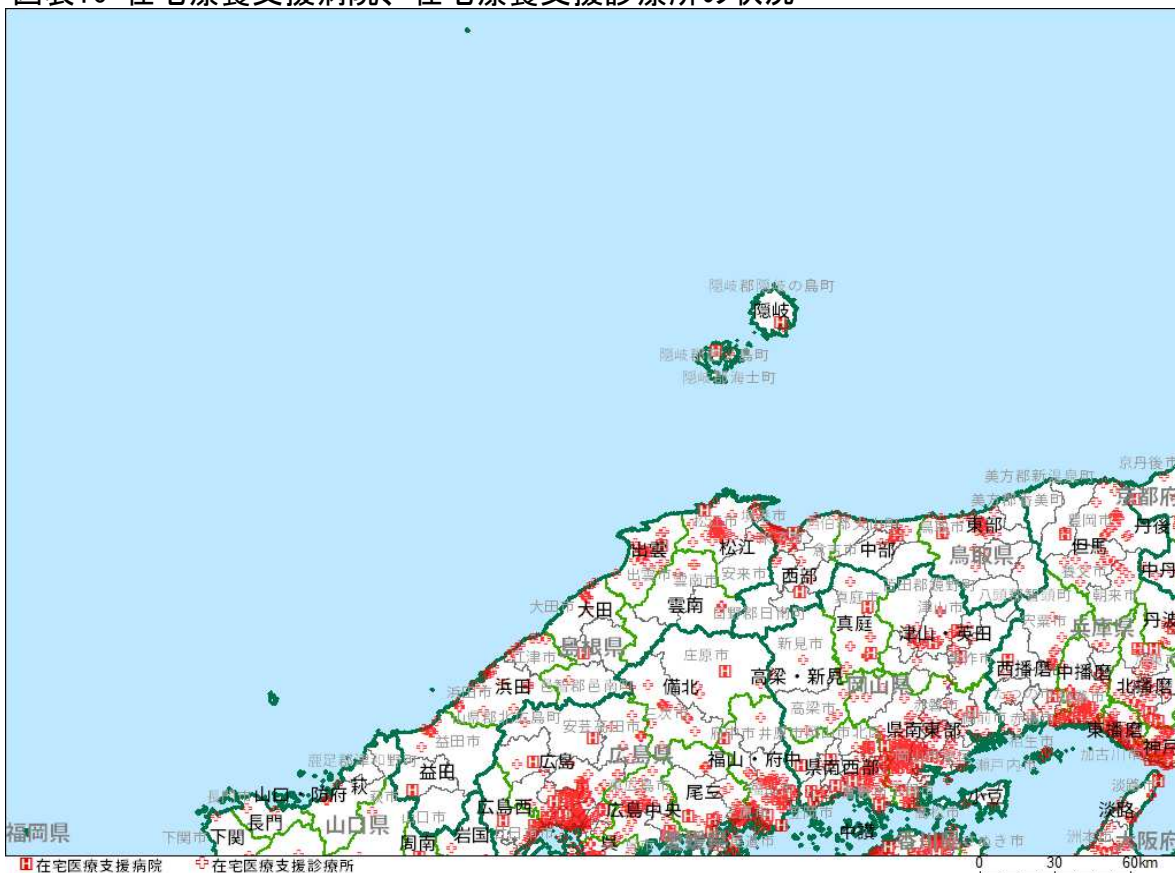
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
島根県	8	0.6%	0.1	47	120	0.8%	1.0	52

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	全国シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	全国シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
島根県	588	0.7%	84.7	55	897	1.2%	129.2	62

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



島根県

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値46とやや少なく、訪問看護が偏差値50と全国平均レベル、通所介護が偏差値51と全国平均レベルである。通所リハが偏差値48と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値49と全国平均レベル、短期入所が偏差値57と多く、居宅介護支援が偏差値51と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値44と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値47と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値49と全国平均レベルである。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
島根県	217	0.6%	1.8	46	84	0.8%	0.7	50	351	0.8%	2.9	51

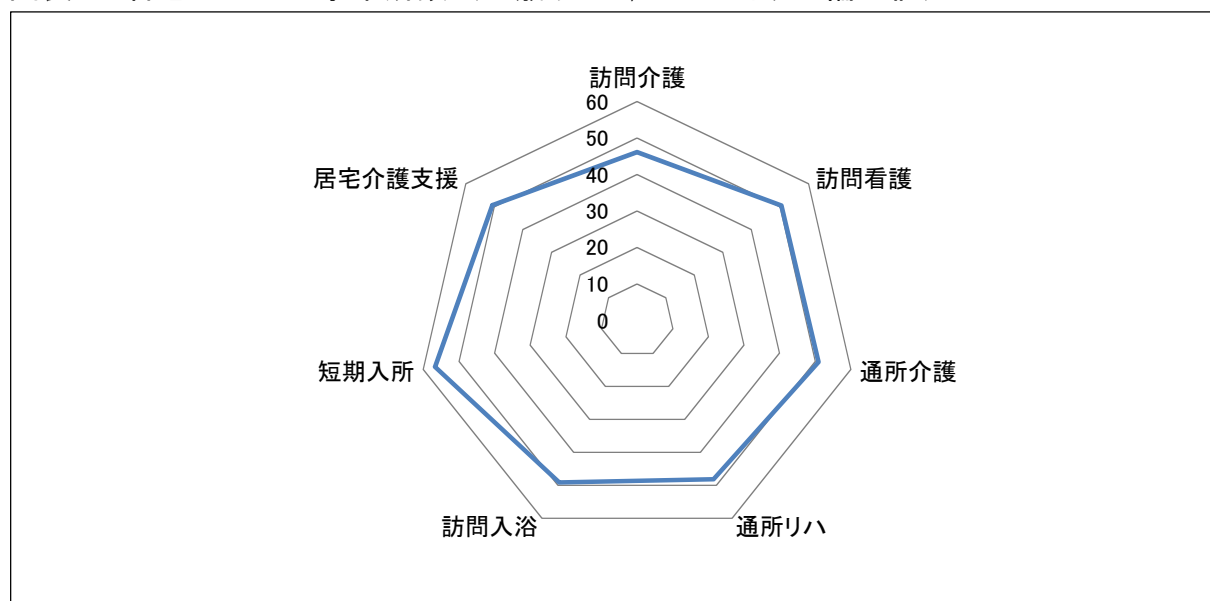
二次医療圏	通所リハ	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
島根県	52	0.7%	0.4	48	14	0.7%	0.1	49	100	1.0%	0.8	57

二次医療圏	居宅介護支援	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
島根県	311	0.8%	2.5	51

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
島根県	7,220	0.6%	58.8	44	1,477	0.7%	12.0	47	372	0.7%	3.0	49

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



松江

■ 人口動態と要介護者の現状

松江は、人口245,758人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は72,038人、高齢化率(65歳以上人口割合)は29%と高い。

要介護数(認定者)は10,804人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は4,917人、要介護者に占める割合は46%と低い。

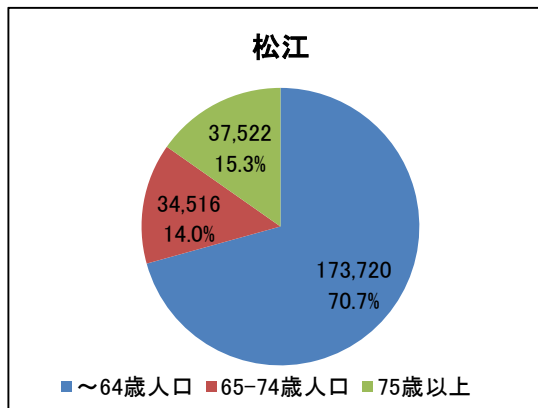
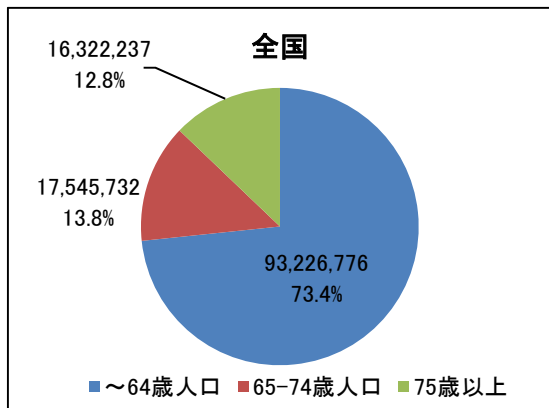
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
松江	245,758	72,038	37,522	29%	55	30,614	35%	31%

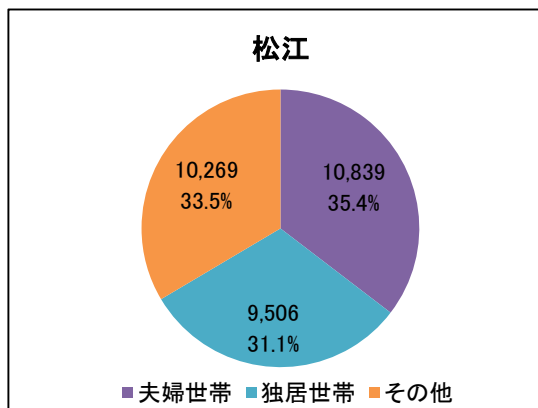
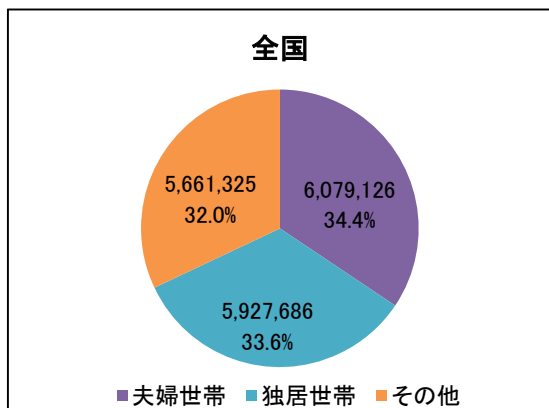
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
松江	10,804	15%	59	4,917	46%	42

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



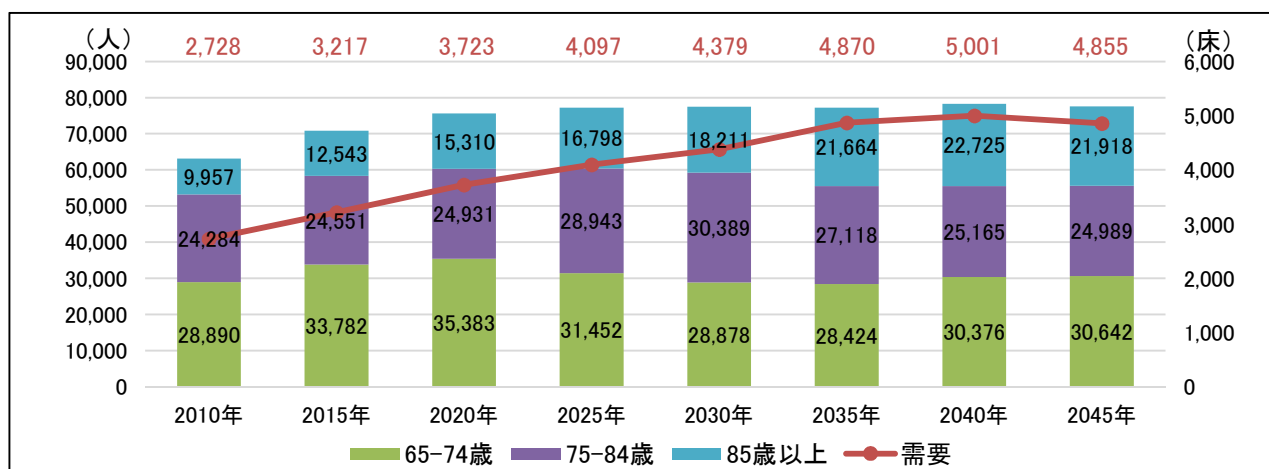
松江

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、松江の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が37,094(24,551+12,543)人であるが、ピーク時の2035年には48,782人まで増加すると推計され、2015年比32%増加する。

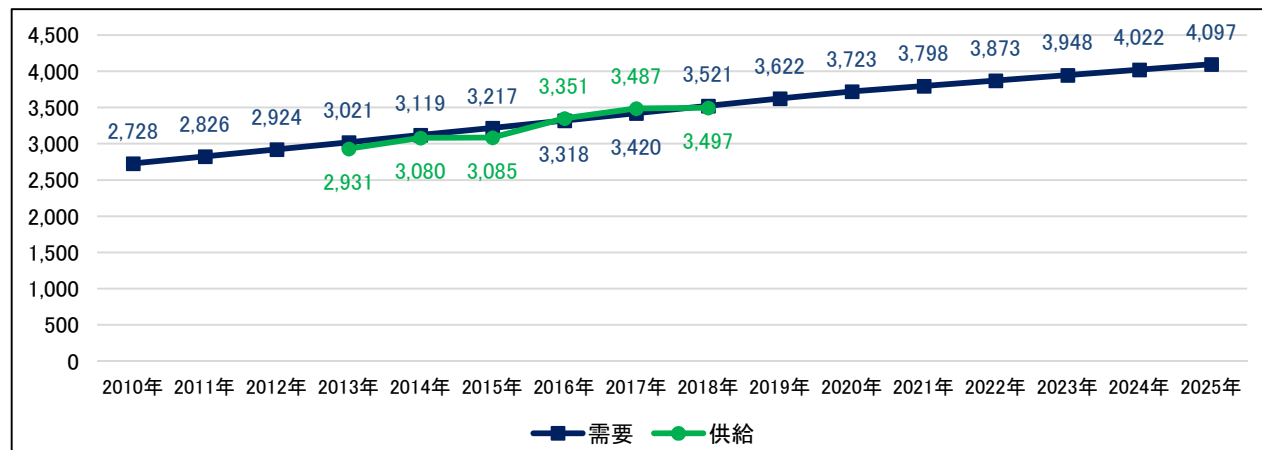
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、松江の施設需要のピークは2040年の5,001人であり、2015年の3,217人と比べ、55%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、松江の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要3,119人、供給3,080人と「供給<需要(-1%)」である。2018年は需要3,521人、供給3,497人と「供給<需要(-1%)」である。松江の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、需要と供給が拮抗する状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



松江

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,672人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,519床(偏差値55)、高齢者住宅等が1,153床(偏差値51)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム56、介護療養型医療施設48、有料老人ホーム45、軽費ホーム50、グループホーム61、サ高住(特定施設)52である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値61と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値60と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
松江	3,672	30.7%	98	55	2,519	29.2%	67	55	1,153	34.8%	31	51

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
松江	852	29.7%	23	50	1,558	28.7%	42	56	109	32.4%	2.9	48

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
松江	330	35.6%	8.8	45	52	20.9%	1.4	50	710	35.8%	18.9	61

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

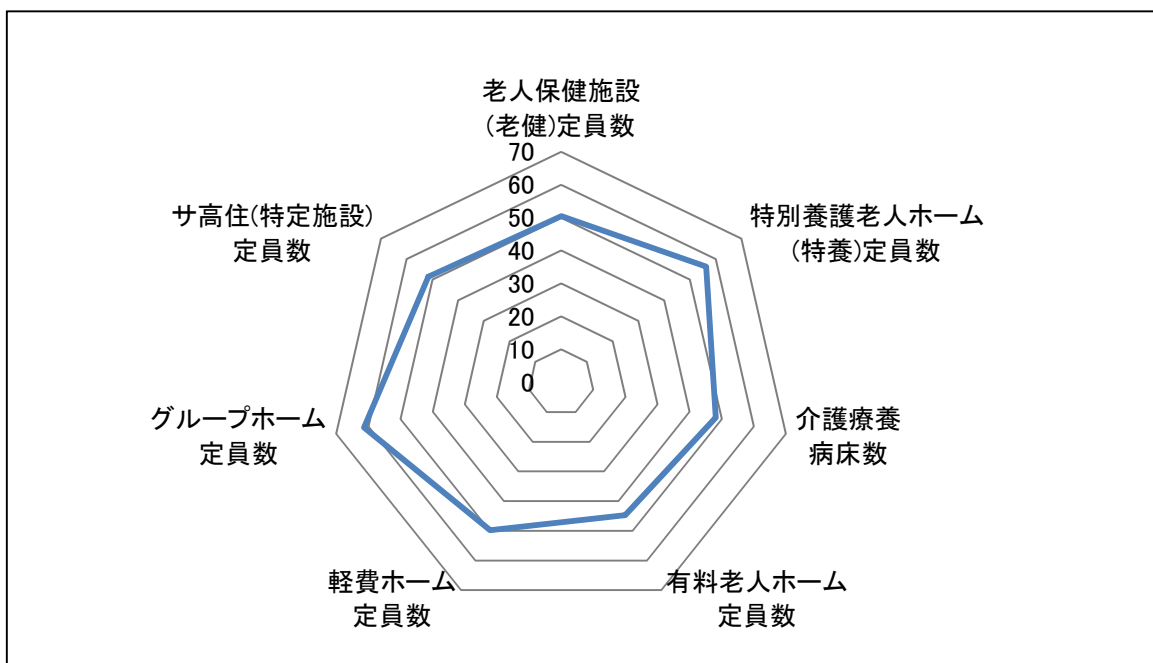
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
松江	61	40.4%	1.6	52	209,785		12.9	(6.8)
					949	60.2%	25.3	68

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

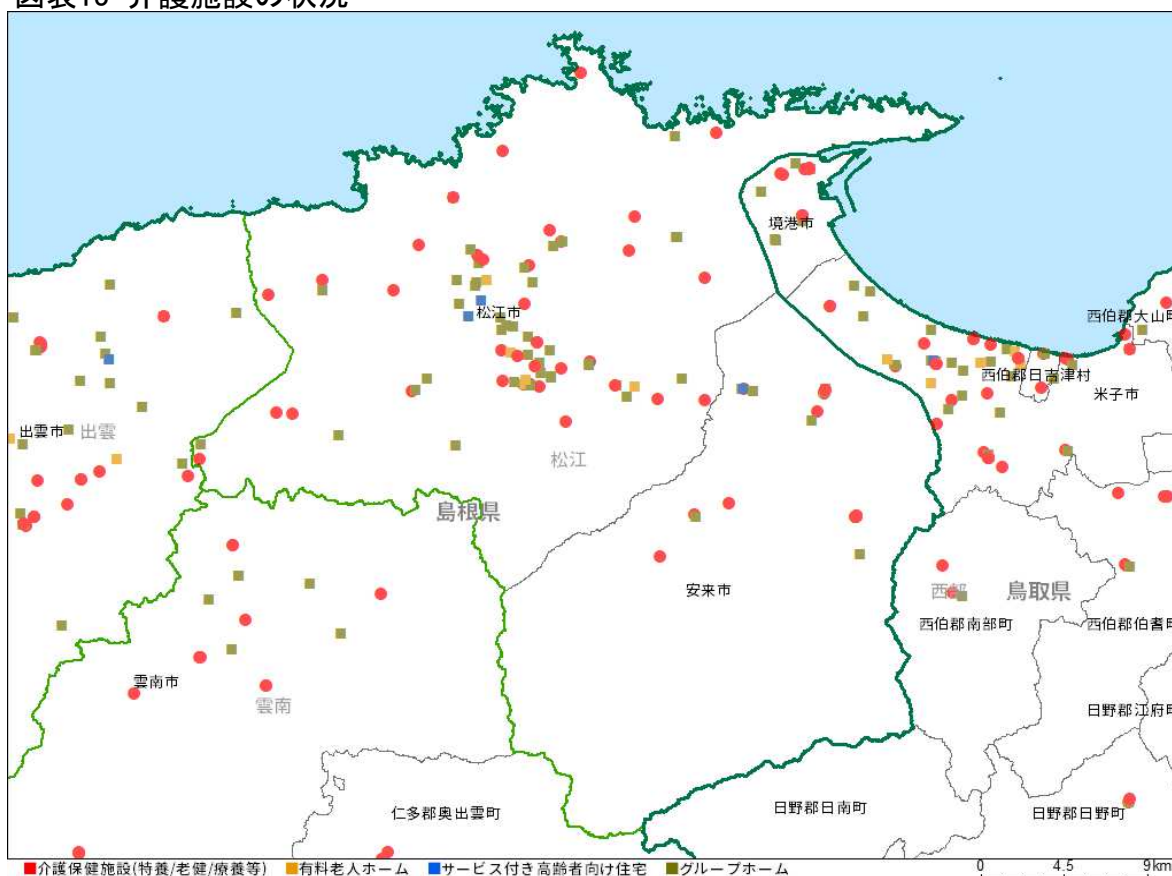
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
松江	3,417	30.1%	91	61	354	33.2%	9.4	60

松江

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



松江

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値58と多い。

人口当たり回復期病床は偏差値58と多い。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値61と多い。

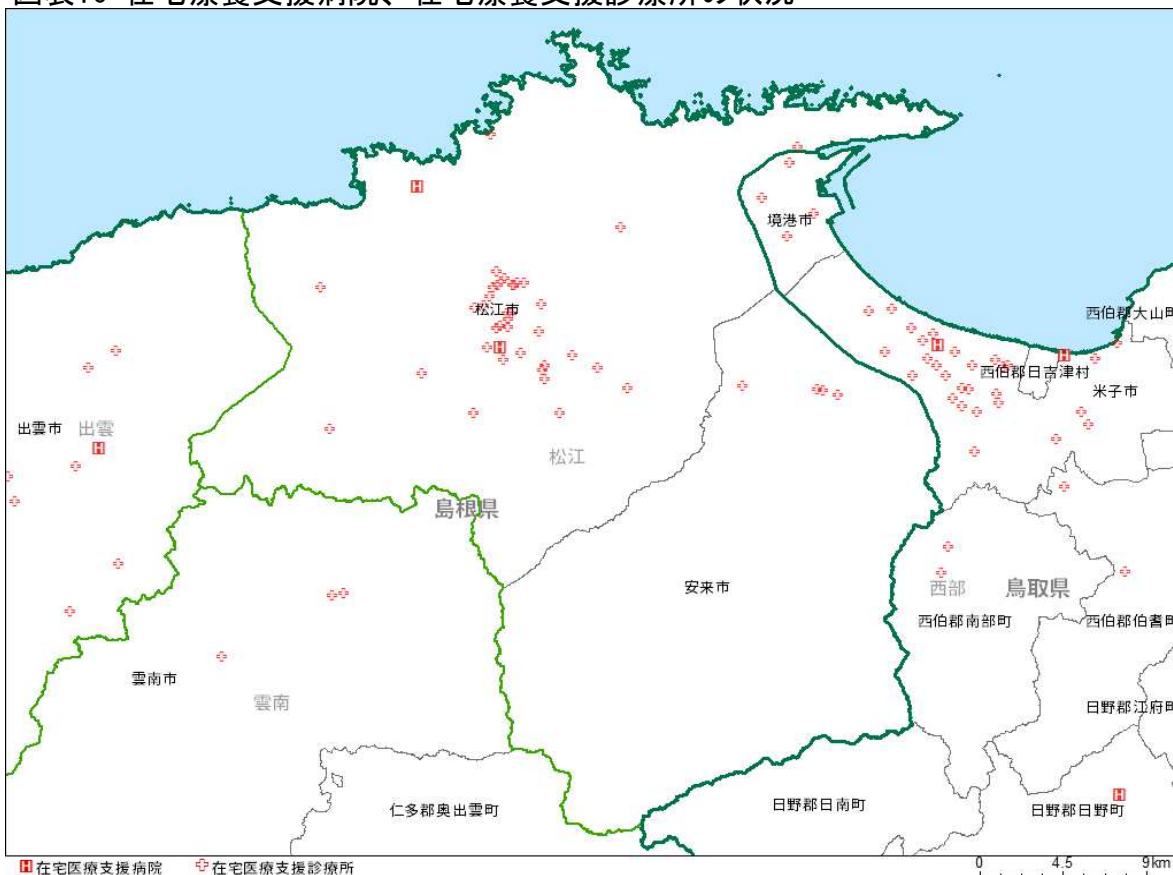
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
松江	3	37.5%	0.1	49	45	37.5%	1.2	58

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
松江	253	43.0%	102.9	58	301	33.6%	122.5	61

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



松江

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値51と全国平均レベル、訪問看護が偏差値55とやや多く、通所介護が偏差値54とやや多い。通所リハが偏差値51と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値43と少なく、短期入所が偏差値51と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値51と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値49と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値54と全国平均レベルをやや上回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値56と全国平均レベルを上回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
松江	80	36.9%	2.1	51	29	34.5%	0.8	55	117	33.3%	3.1	54

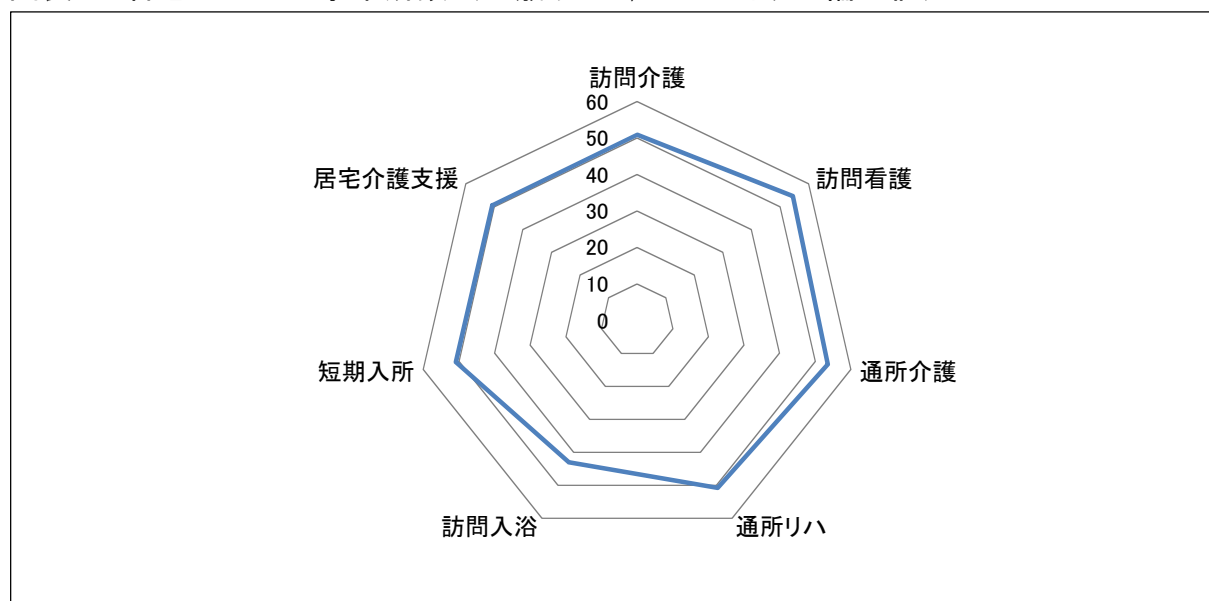
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
松江	18	34.6%	0.5	51	2	14.3%	0.1	43	25	25.0%	0.7	51

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
松江	95	30.5%	2.5	51

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
松江	2,741	38.0%	73.1	49	583	39.5%	15.5	54	145	38.9%	3.9	56

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



雲南

■ 人口動態と要介護者の現状

雲南は、人口57,126人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は21,765人、高齢化率(65歳以上人口割合)は38%と非常に高い。

要介護数(認定者)は3,173人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は1,614人、要介護者数に占める割合は51%と高い。

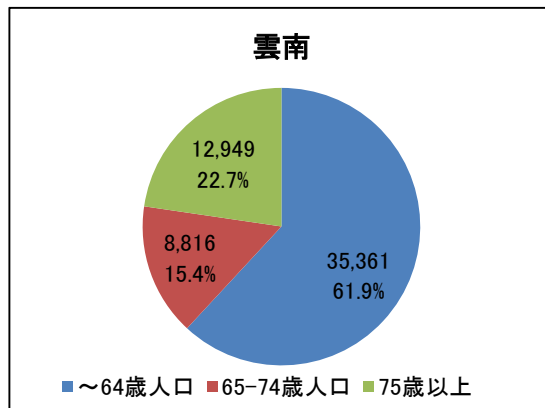
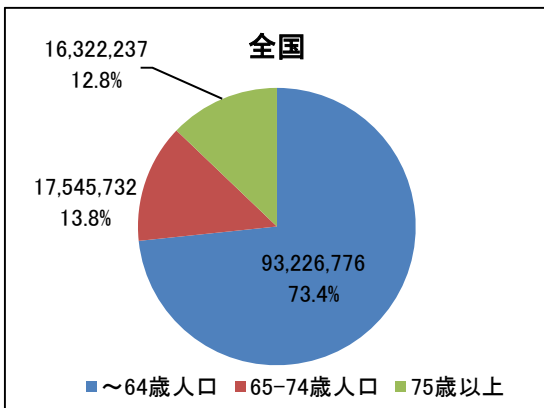
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
雲南	57,126	21,765	12,949	38%	73	7,471	34%	28%

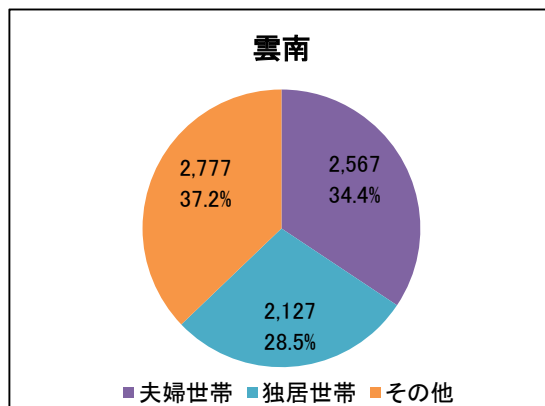
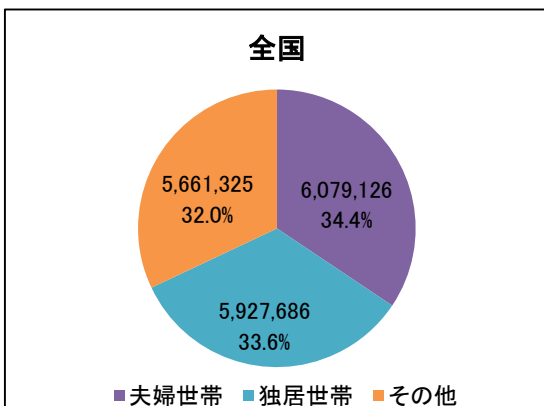
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
雲南	3,173	15%	56	1,614	51%	58

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



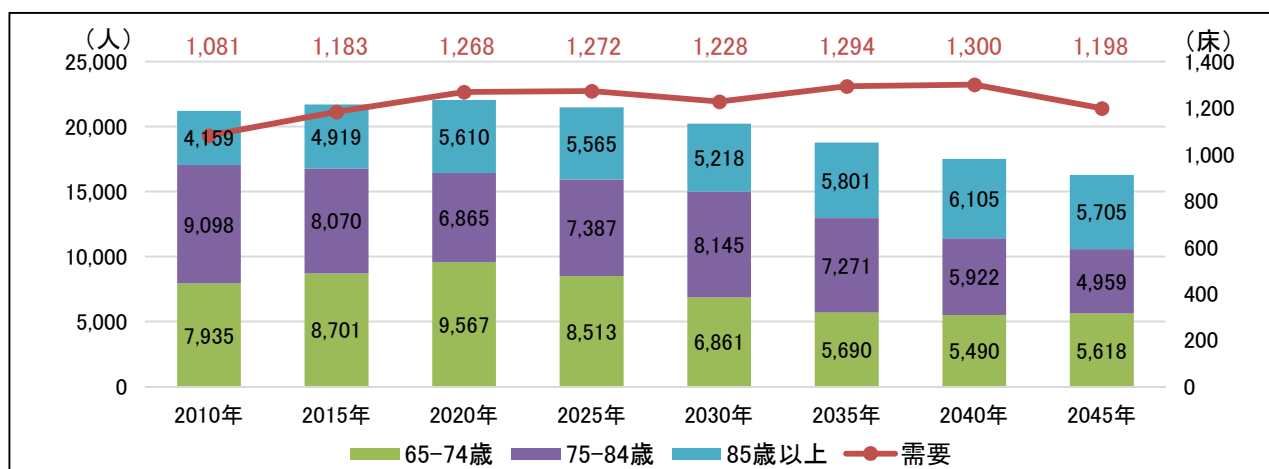
雲南

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、雲南の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2010年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が12,989(8,070+4,919)人であるが、ピーク時の2030年には13,363人まで増加すると推計され、2015年比3%増加する。

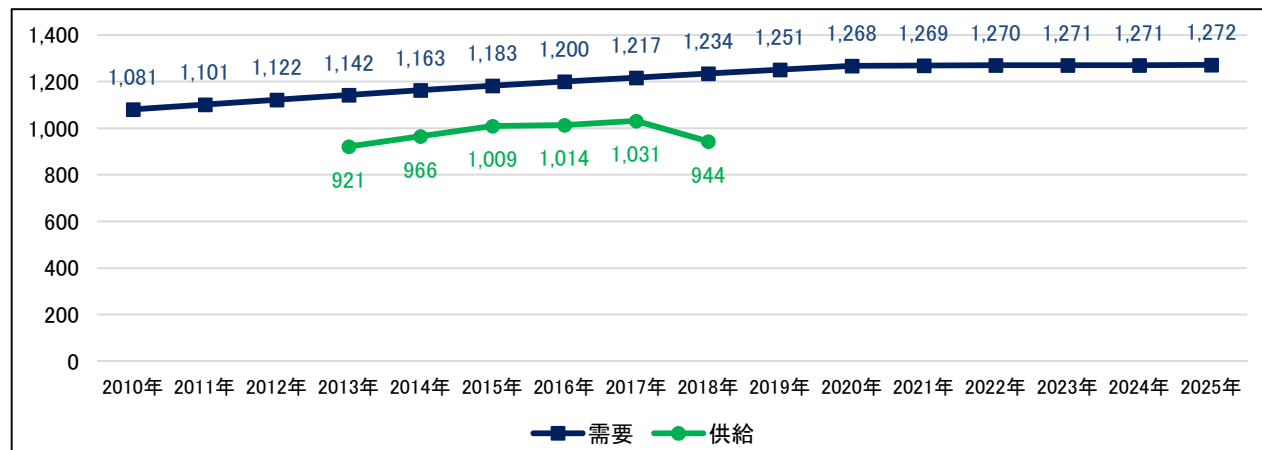
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、雲南の施設需要のピークは2040年の1,300人であり、2015年の1,183人と比べ、10%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、雲南の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,163人、供給966人と「供給<需要(-17%)」である。2018年は需要1,234人、供給944人と「供給<需要(-24%)」である。雲南の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、かなり不足ぎみの状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



雲南

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,076人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が940床(偏差値59)、高齢者住宅等が136床(偏差値35)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設37、特別養護老人ホーム70、介護療養型医療施設48、有料老人ホーム37、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム45、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値52と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値57と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
雲南	1,076	9.0%	83	45	940	10.9%	73	59	136	4.1%	11	35

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
雲南	191	6.7%	15	37	713	13.1%	55	70	36	10.7%	2.8	48

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
雲南	10	1.1%	0.8	37	0	0.0%	0	43	126	6.4%	9.7	45

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

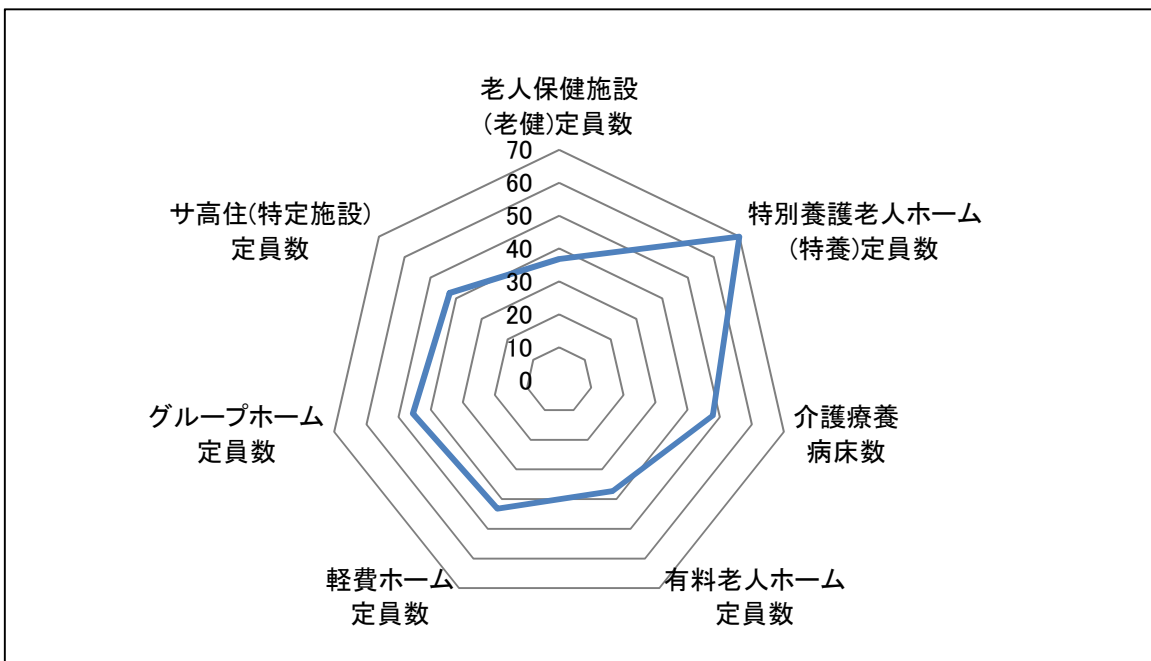
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
雲南	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					64	4.1%	4.9	38

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

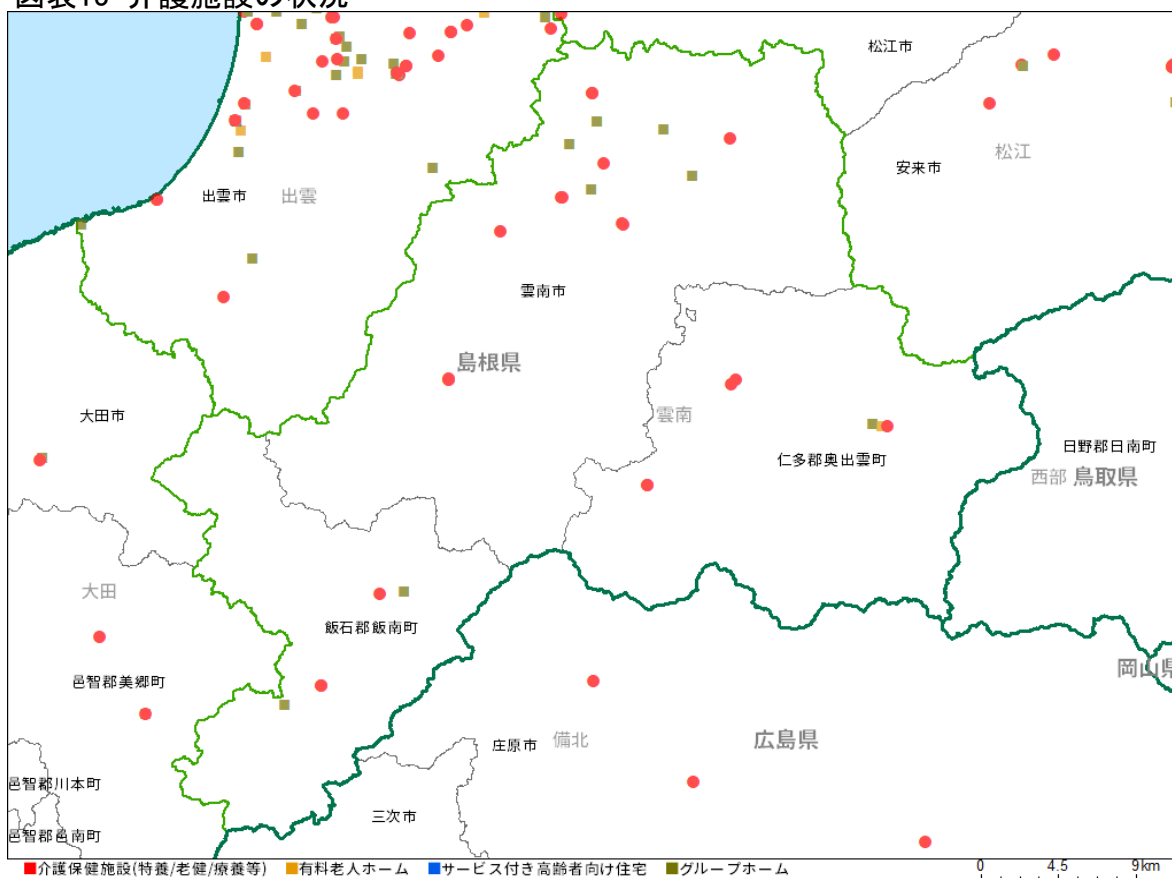
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
雲南	1,055	9.3%	81	52	114	10.7%	8.8	57

雲南

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



雲南

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院はなし(偏差値38)である。在宅療養支援診療所数は偏差値41と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値48と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値65と多い。

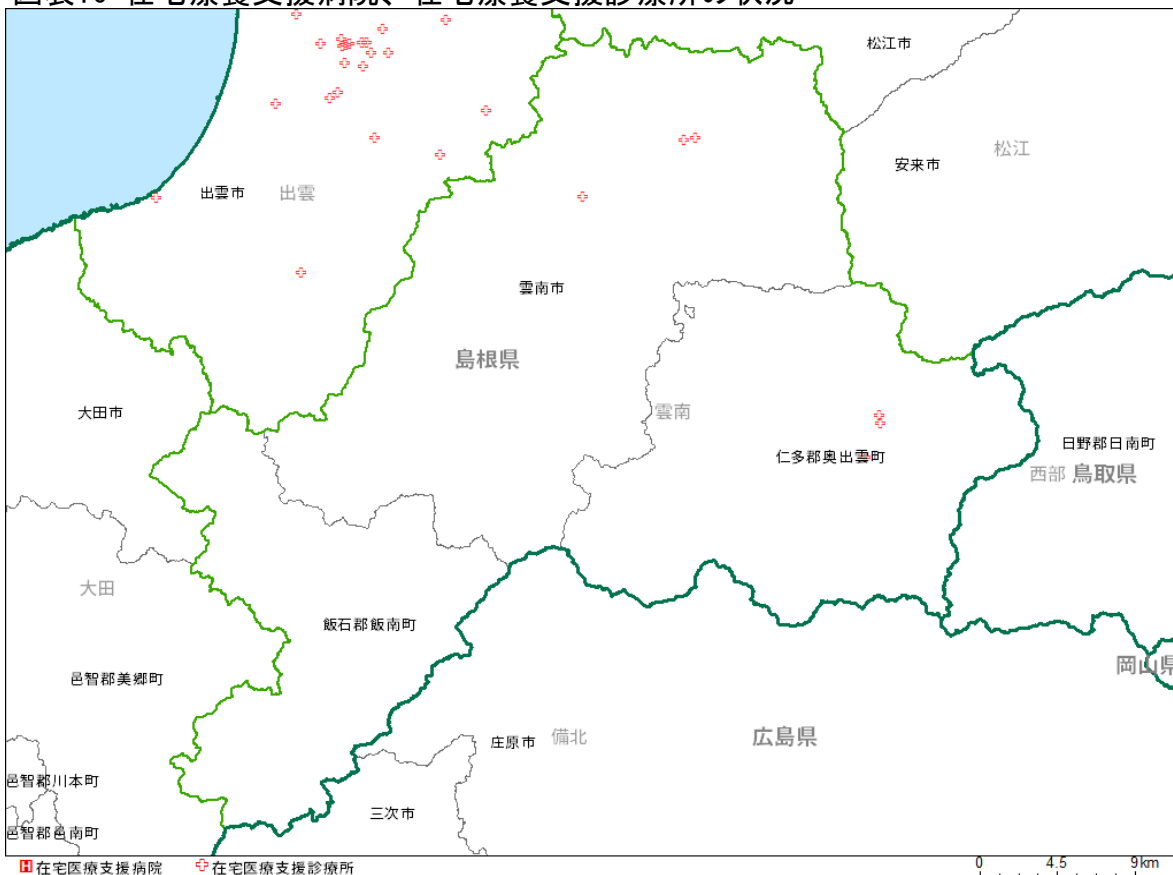
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
雲南	0	0.0%	0	38	6	5.0%	0.5	41

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
雲南	30	5.1%	52.5	48	81	9.0%	141.8	65

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



雲南

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値38と少なく、訪問看護が偏差値40と少なく、通所介護が偏差値40と少ない。通所リハが偏差値43と少なく、訪問入浴が偏差値45とやや少なく、短期入所が偏差値58と多く、居宅介護支援が偏差値37と少ない。訪問介護利用者数は偏差値33と非常に少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値38と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値36と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
雲南	15	6.9%	1.2	38	6	7.1%	0.5	40	23	6.6%	1.8	40

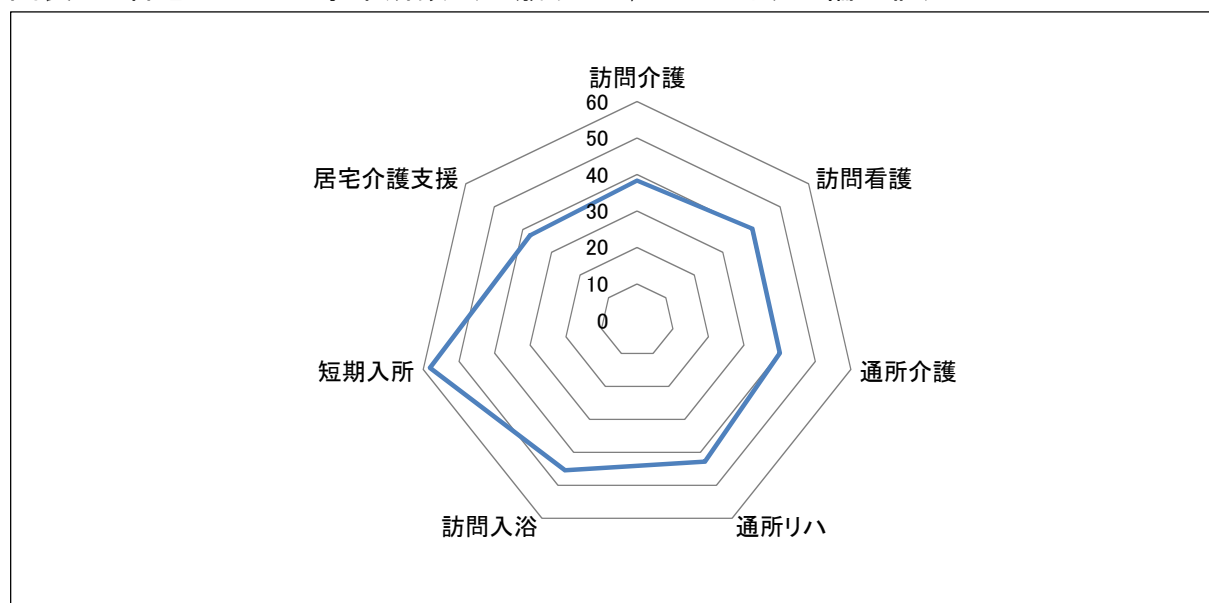
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
雲南	4	7.7%	0.3	43	1	7.1%	0.1	45	11	11.0%	0.8	58

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
雲南	23	7.4%	1.8	37

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
雲南	398	5.5%	30.7	33	87	5.9%	6.7	38	22	5.9%	1.7	36

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



出雲

■ 人口動態と要介護者の現状

出雲は、人口171,938人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は49,994人、高齢化率(65歳以上人口割合)は29%とやや高い。

要介護数(認定者)は8,224人、要介護認定率は16%と非常に高い。うち要介護3以上は3,574人、要介護者数に占める割合は43%と低い。

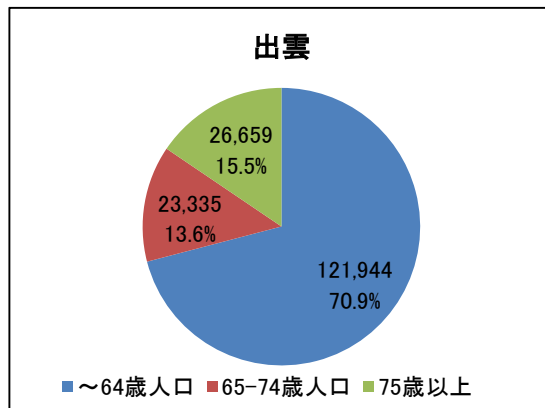
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
出雲	171,938	49,994	26,659	29%	55	18,017	35%	28%

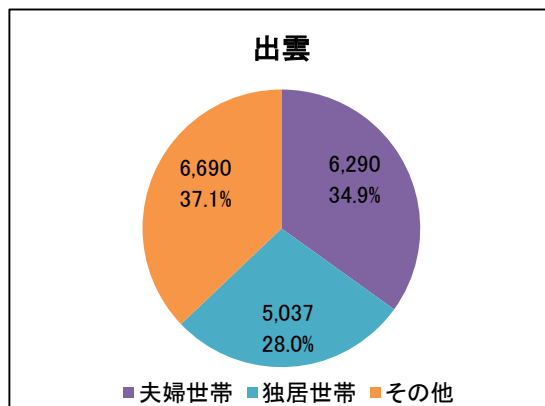
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
出雲	8,224	16%	67	3,574	43%	36

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



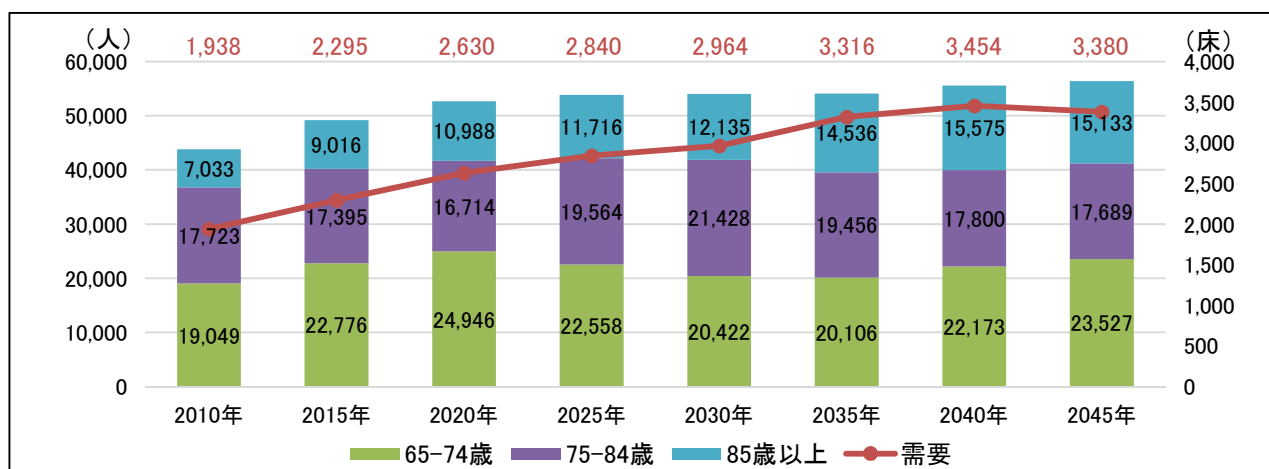
出雲

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、出雲の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が26,411(17,395+9,016)人であるが、ピーク時の2035年には33,992人まで増加すると推計され、2015年比29%増加する。

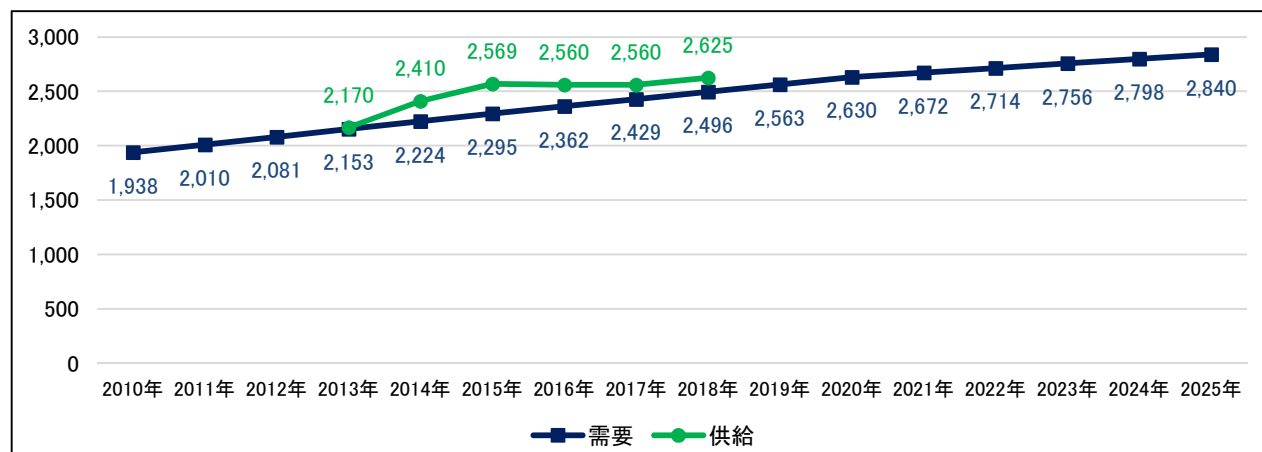
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、出雲の施設需要のピークは2040年の3,454人であり、2015年の2,295人と比べ、50%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、出雲の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要2,224人、供給2,410人と「供給>需要(+8%)」である。2018年は需要2,496人、供給2,625人と「供給>需要(+5%)」である。出雲の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、やや余裕がある状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



出雲

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,734人(75歳以上1,000人当たりの偏差値58)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,682床(偏差値51)、高齢者住宅等が1,052床(偏差値58)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム55、介護療養型医療施設なし(偏差値41)、有料老人ホーム49、軽費ホーム57、グループホーム63、サ高住(特定施設)61である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値70と全国平均レベルを大きく上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値48と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
出雲	2,734	22.9%	103	58	1,682	19.5%	63	51	1,052	31.8%	39	58

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
出雲	604	21.1%	23	50	1,078	19.8%	40	55	0	0.0%	0	41

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
出雲	363	39.2%	13.6	49	77	30.9%	2.9	57	522	26.3%	19.6	63

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

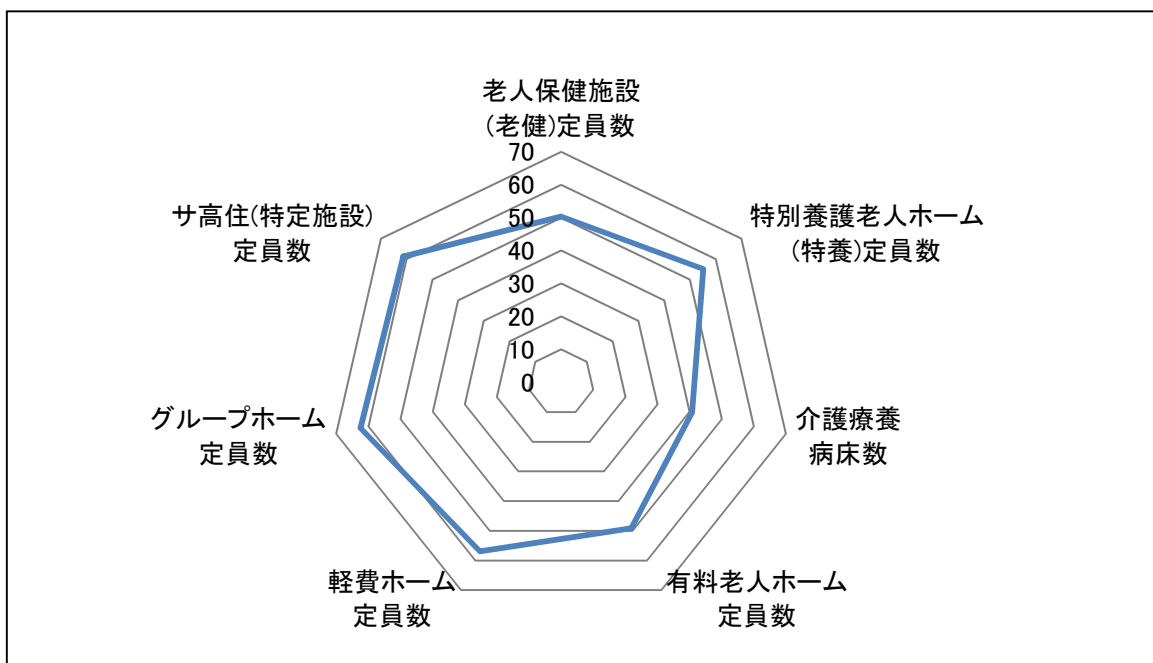
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
出雲	90	59.6%	3.4	61	209,785		12.9	(6.8)
					256	16.2%	9.6	45

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

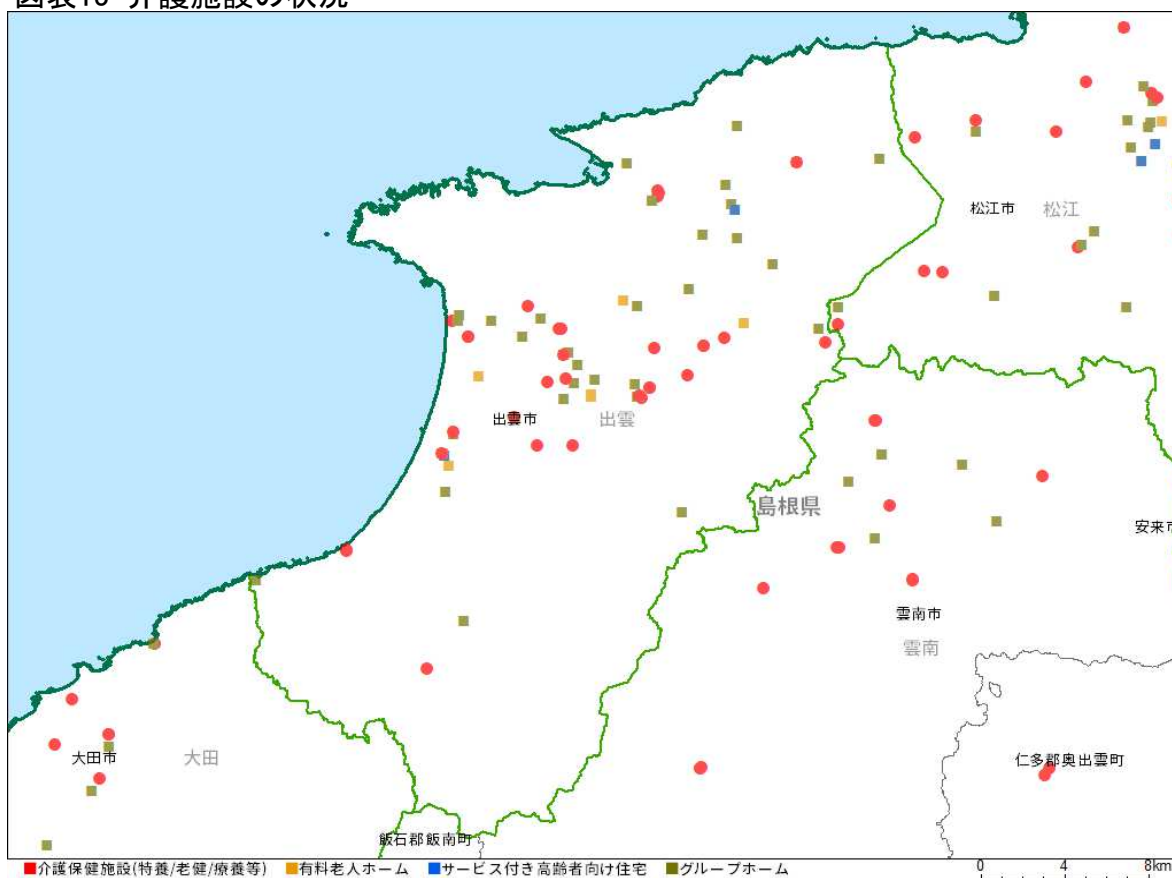
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
出雲	2,683	23.7%	101	70	184	17.3%	6.9	48

出雲

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



出雲

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値43と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値52と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値56と多い。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値53とやや多い。

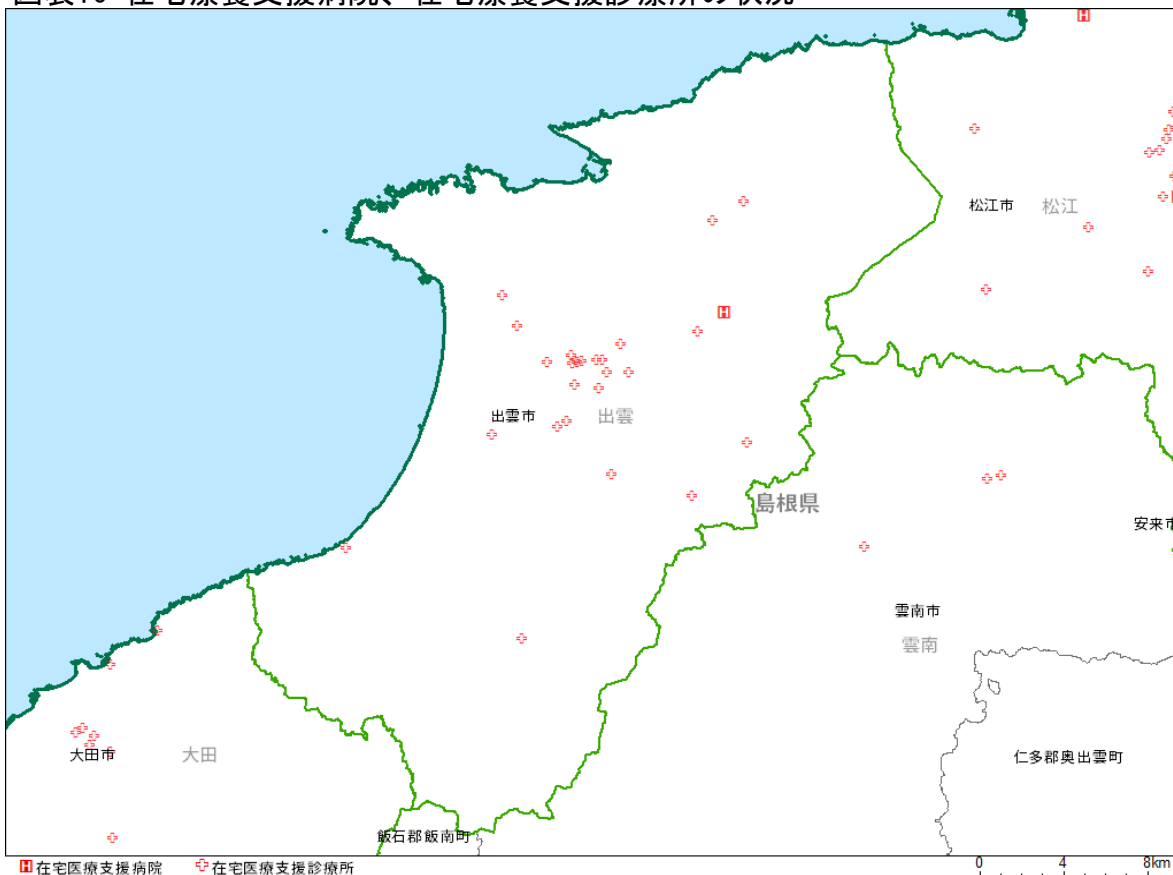
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
出雲	1	12.5%	0.0	43	25	20.8%	0.9	52

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
出雲	156	26.5%	90.7	56	126	14.0%	73.3	53

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



出雲

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値48と全国平均レベル、訪問看護が偏差値55とやや多く、通所介護が偏差値55とやや多い。通所リハが偏差値49と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値57と多く、短期入所が偏差値59と多く、居宅介護支援が偏差値59と多い。訪問介護利用者数は偏差値43と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値47と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値53と全国平均レベルをやや上回る。

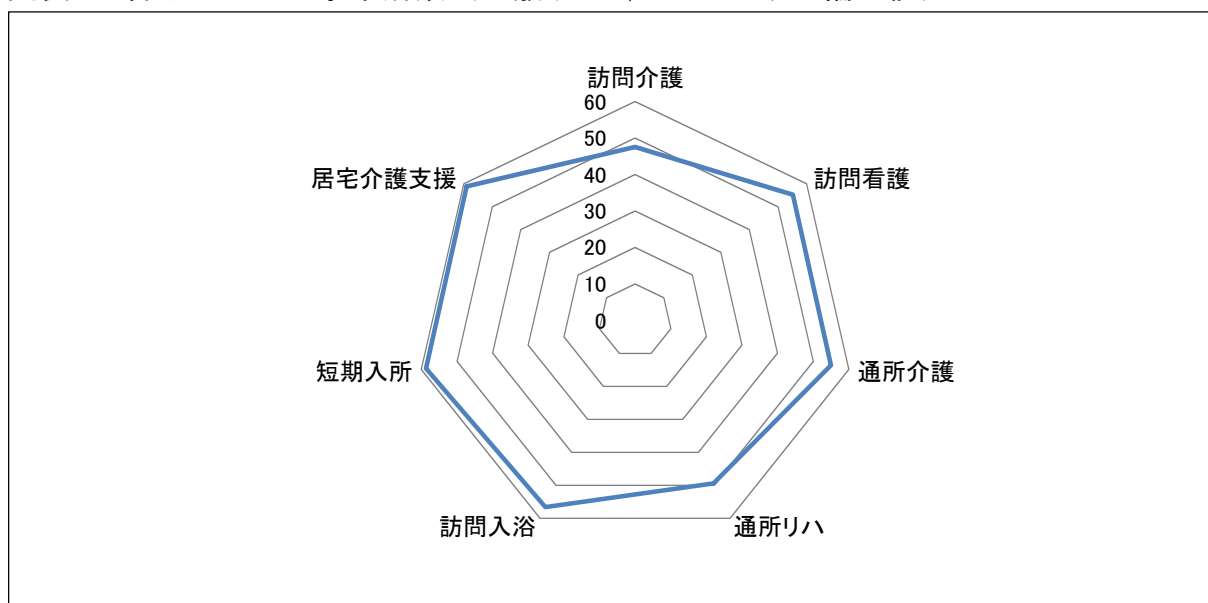
図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
出雲	50	23.0%	1.9	48	21	25.0%	0.8	55	87	24.8%	3.3	55
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
出雲	12	23.1%	0.5	49	5	35.7%	0.2	57	23	23.0%	0.9	59
二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差								
全国	40,664		2.5	(0.6)								
出雲	80	25.7%	3.0	59								

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
出雲	1,494	20.7%	56.0	43	310	21.0%	11.6	47	94	25.1%	3.5	53

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



大田

■ 人口動態と要介護者の現状

大田は、人口54,609人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は21,933人、高齢化率(65歳以上人口割合)は40%と非常に高い。

要介護数(認定者)は3,592人、要介護認定率は16%と非常に高い。うち要介護3以上は1,742人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

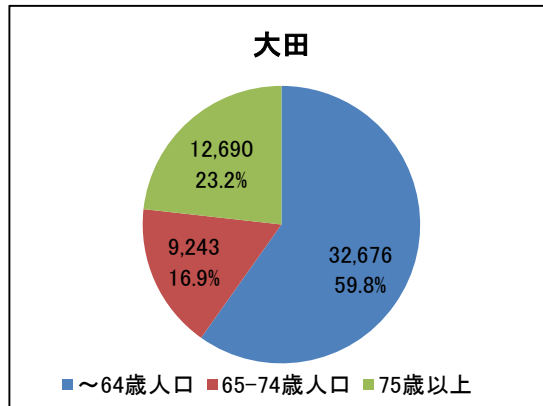
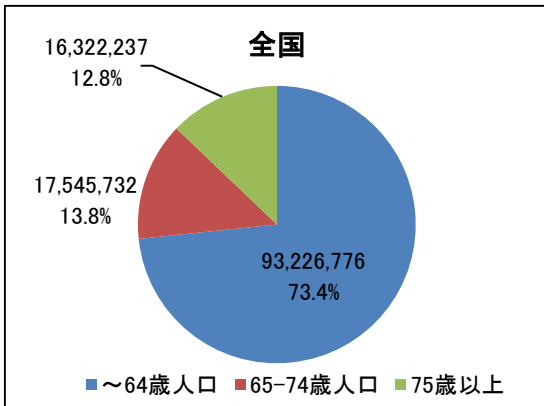
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
大田	54,609	21,933	12,690	40%	77	10,177	35%	37%

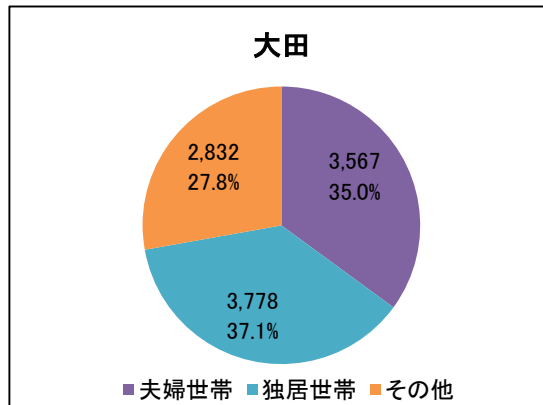
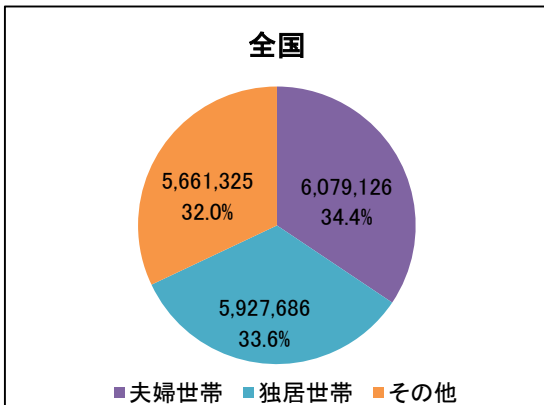
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
大田	3,592	16%	66	1,742	48%	51

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



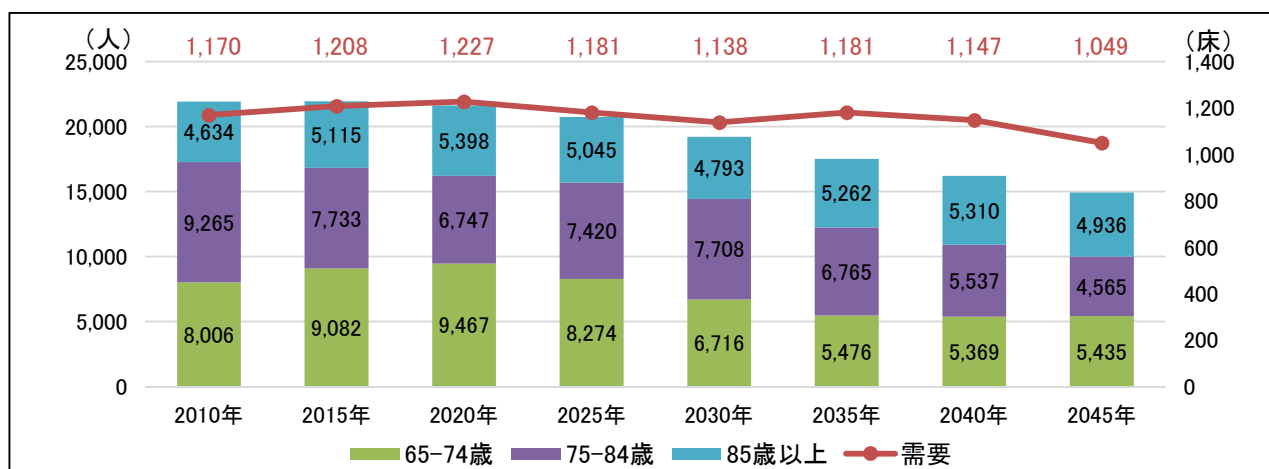
大田

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、大田の65歳以上人口のピークは2015年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2010年、85歳以上人口のピークは2020年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が12,848(7,733+5,115)人であるが、ピーク時の2010年の13,899人から8%減少した。

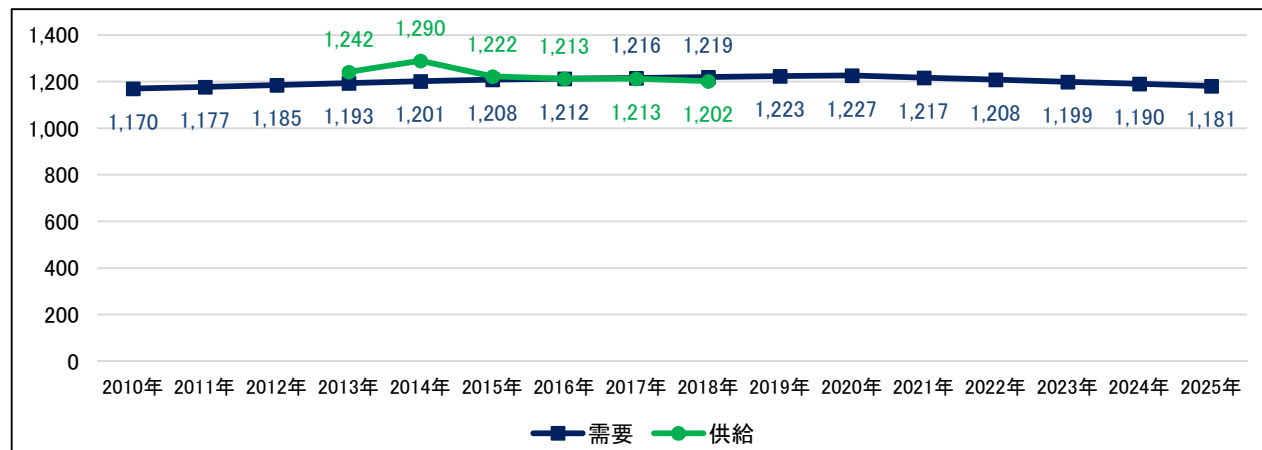
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、大田の施設需要のピークは2020年の1,227人であり、2015年の1,208人と比べ、2%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、大田の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,201人、供給1,290人と「供給>需要(+7%)」である。2018年は需要1,219人、供給1,202人と「供給<需要(-1%)」である。大田の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年のやや余裕がある状況から、2018年の需要と供給が拮抗する状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



大田

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,217人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,000床(偏差値64)、高齢者住宅等が217床(偏差値40)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム65、介護療養型医療施設49、有料老人ホーム40、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム51、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値62と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値56と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
大田	1,217	10.2%	96	53	1,000	11.6%	79	64	217	6.6%	17	40

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
大田	318	11.1%	25	54	640	11.8%	50	65	42	12.5%	3.3	49

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
大田	50	5.4%	3.9	40	0	0.0%	0	43	167	8.4%	13.2	51

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

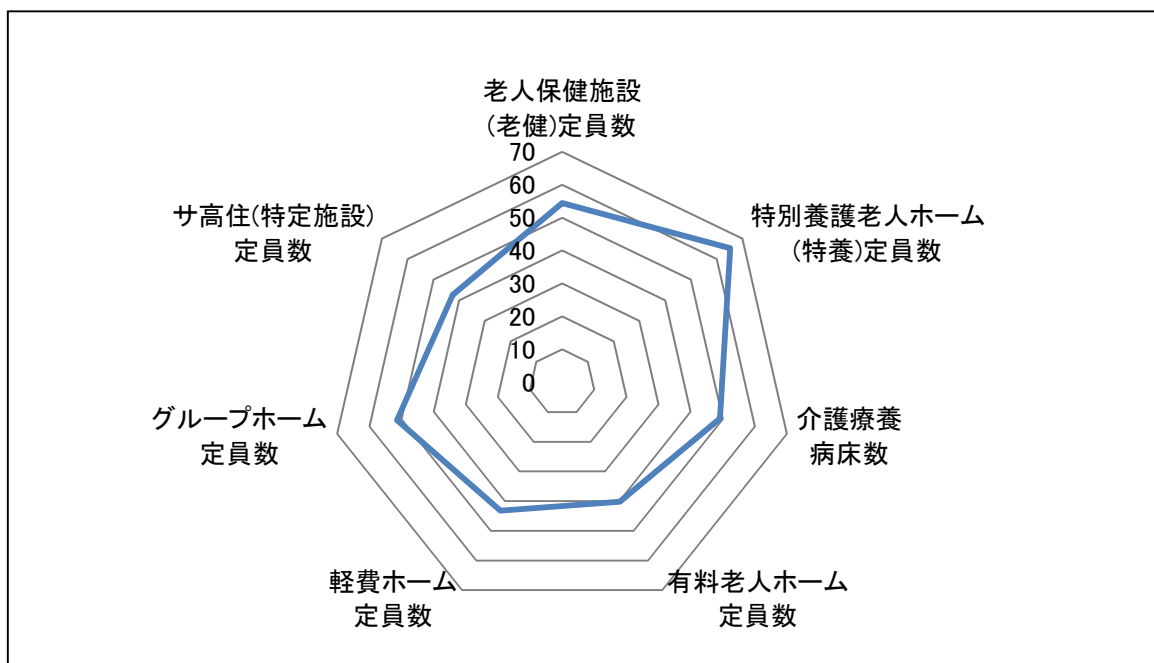
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
大田	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					127	8.1%	10.0	46

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

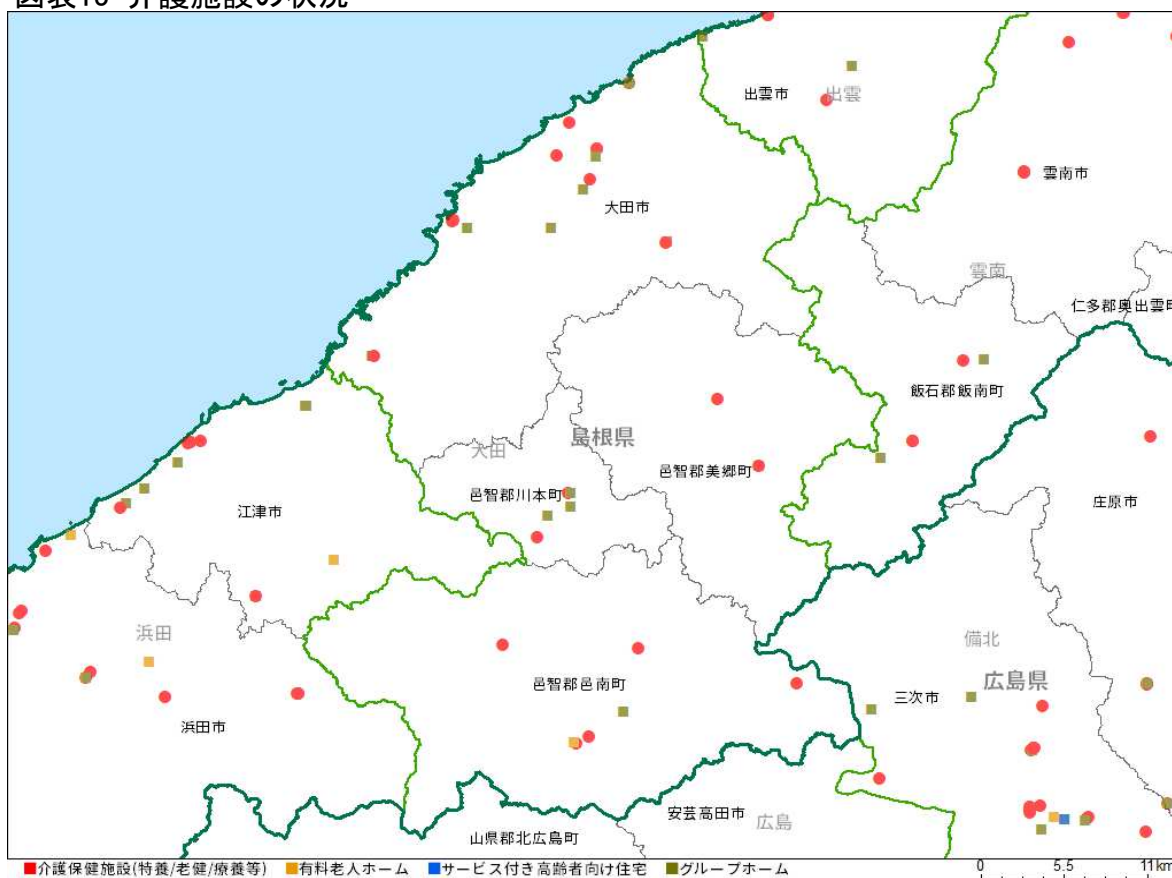
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
大田	1,172	10.3%	92	62	109	10.2%	8.6	56

大田

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



大田

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値44と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値58と多い。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値87と非常に多い。

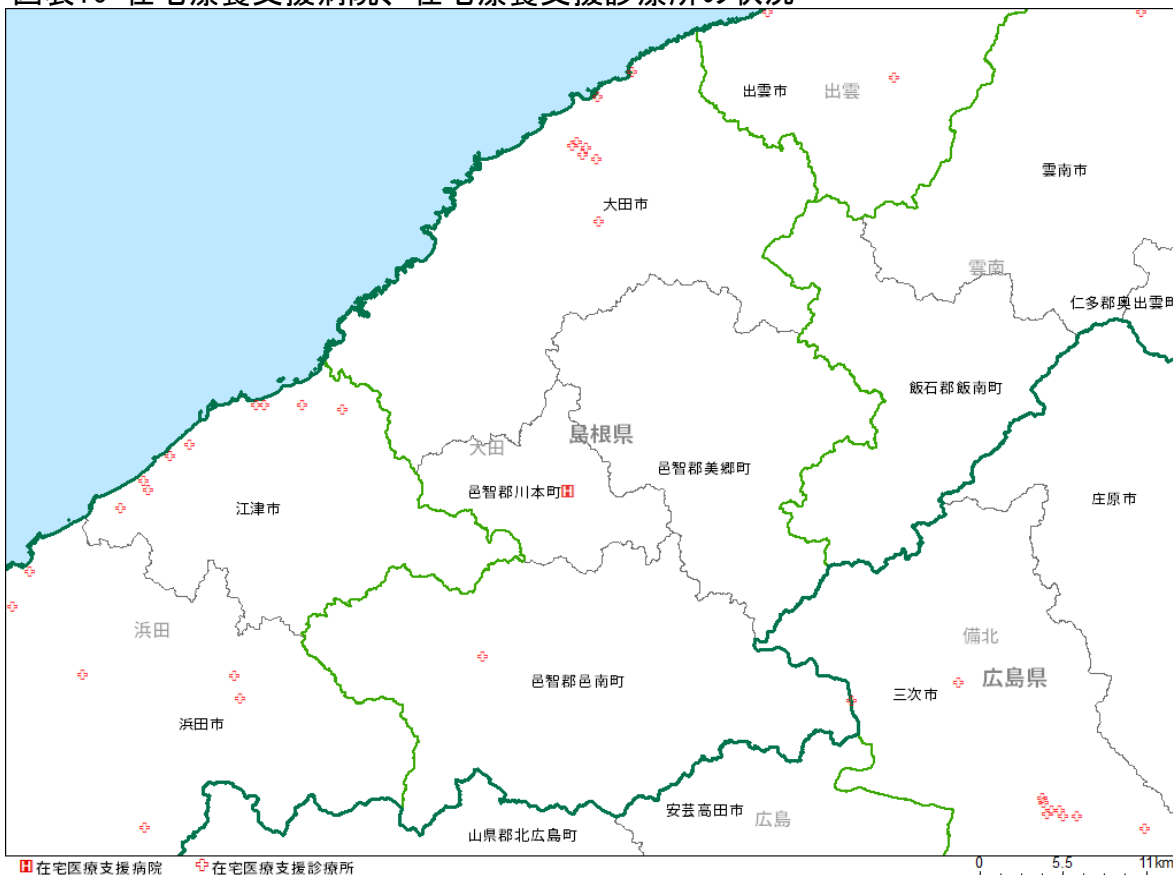
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
大田	1	12.5%	0.1	49	8	6.7%	0.6	44

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
大田	55	9.4%	100.7	58	148	16.5%	271.0	87

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



大田

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値41と少なく、訪問看護が偏差値55とやや多く、通所介護が偏差値45とやや少ない。通所リハが偏差値54とやや多く、訪問入浴が偏差値46とやや少なく、短期入所が偏差値68と非常に多く、居宅介護支援が偏差値48と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値42と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値40と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値50と全国平均レベルである。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
大田	17	7.8%	1.3	41	10	11.9%	0.8	55	29	8.3%	2.3	45

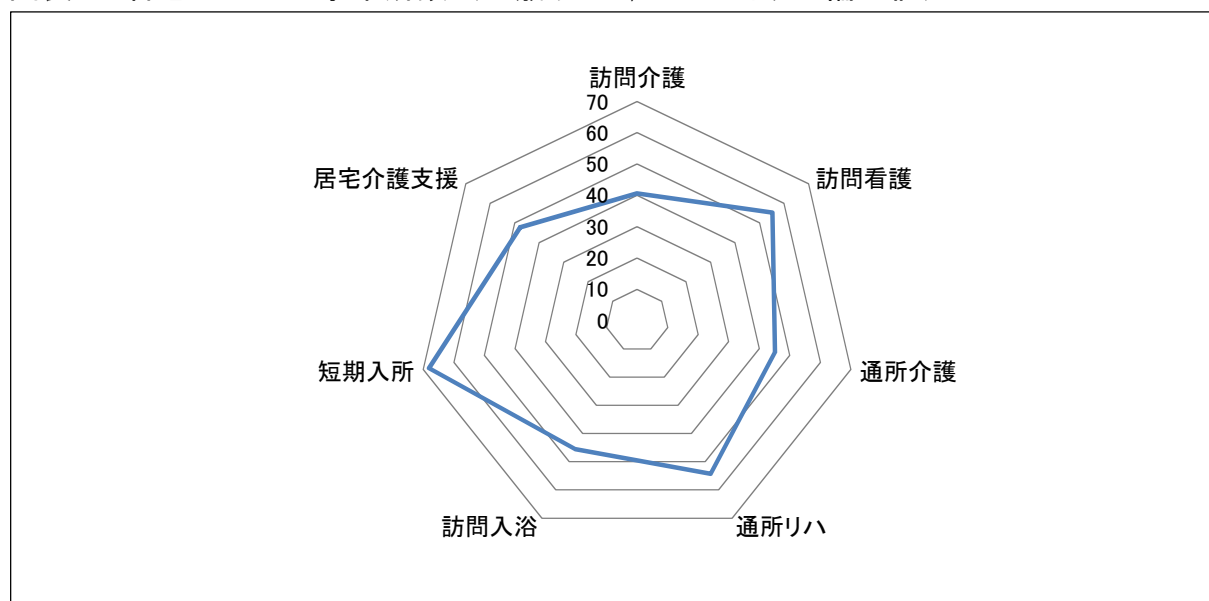
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
大田	7	13.5%	0.6	54	1	7.1%	0.1	46	14	14.0%	1.1	68

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
大田	30	9.6%	2.4	48

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
大田	681	9.4%	53.7	42	104	7.0%	8.2	40	40	10.8%	3.2	50

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



浜田

■ 人口動態と要介護者の現状

浜田は、人口82,573人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は28,558人、高齢化率(65歳以上人口割合)は35%と非常に高い。

要介護数(認定者)は5,360人、要介護認定率は19%と非常に高い。うち要介護3以上は2,532人、要介護者数に占める割合は47%とやや低い。

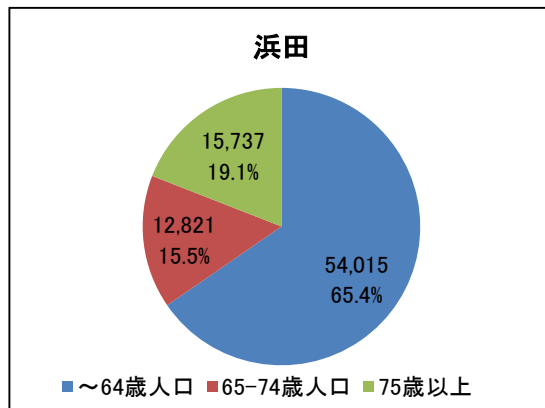
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
浜田	82,573	28,558	15,737	35%	66	14,618	35%	38%

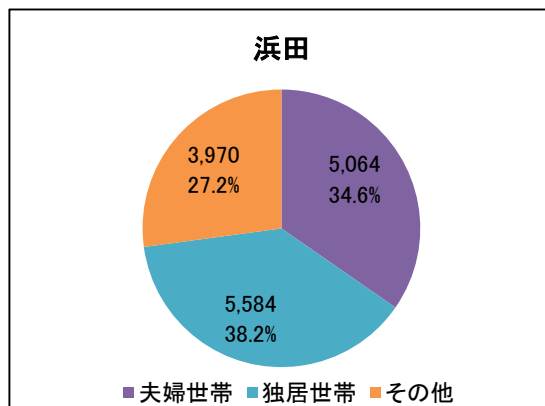
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
浜田	5,360	19%	80	2,532	47%	47

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



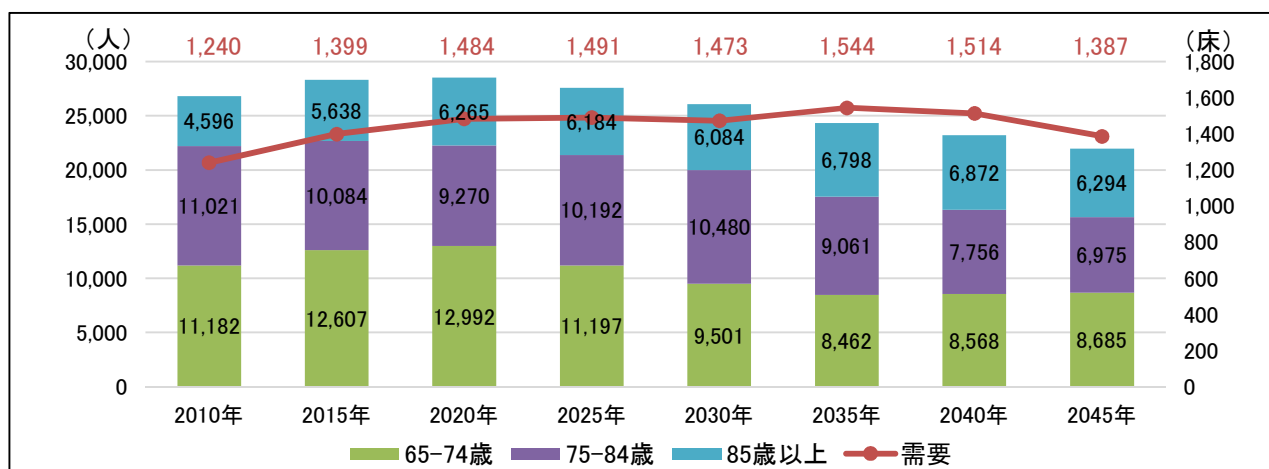
浜田

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、浜田の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2010年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が15,722(10,084+5,638)人であるが、ピーク時の2030年には16,564人まで増加すると推計され、2015年比5%増加する。

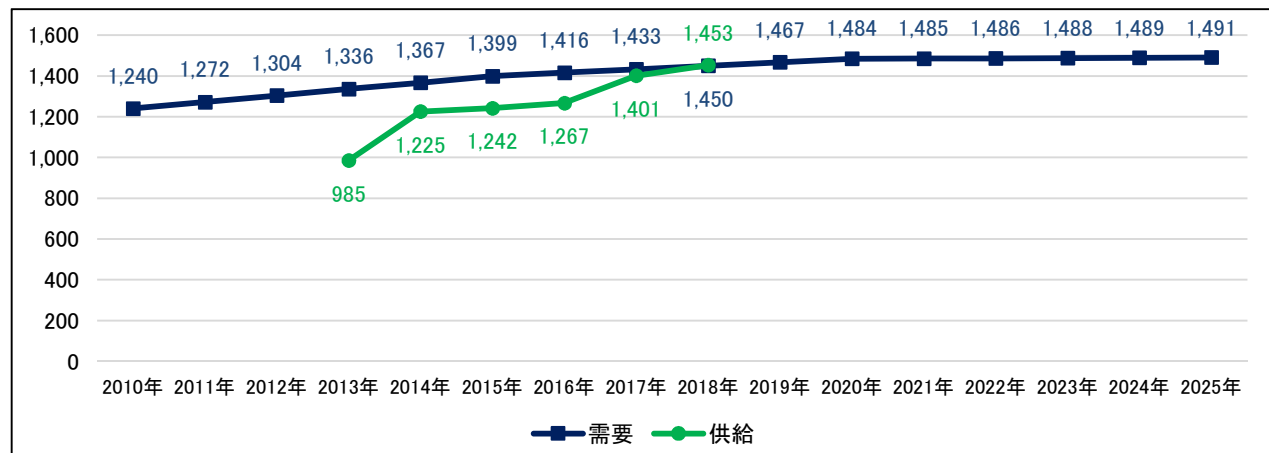
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、浜田の施設需要のピークは2035年の1,544人であり、2015年の1,399人と比べ、10%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、浜田の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,367人、供給1,225人と「供給<需要(-10%)」である。2018年は需要1,450人、供給1,453人と「供給>需要(+0.2%)」である。浜田の高齢者施設の供給は、2014年の不足ぎみの状況から、2018年の需要と供給が拮抗する状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



浜田

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,541人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,207床(偏差値62)、高齢者住宅等が334床(偏差値43)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設64、特別養護老人ホーム56、介護療養型医療施設53、有料老人ホーム44、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム51、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値62と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値58と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
浜田	1,541	12.9%	98	55	1,207	14.0%	77	62	334	10.1%	21	43

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
浜田	480	16.7%	31	64	649	11.9%	41	56	78	23.2%	5.0	53

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
浜田	127	13.7%	8.1	44	0	0.0%	0	43	207	10.4%	13.2	51

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

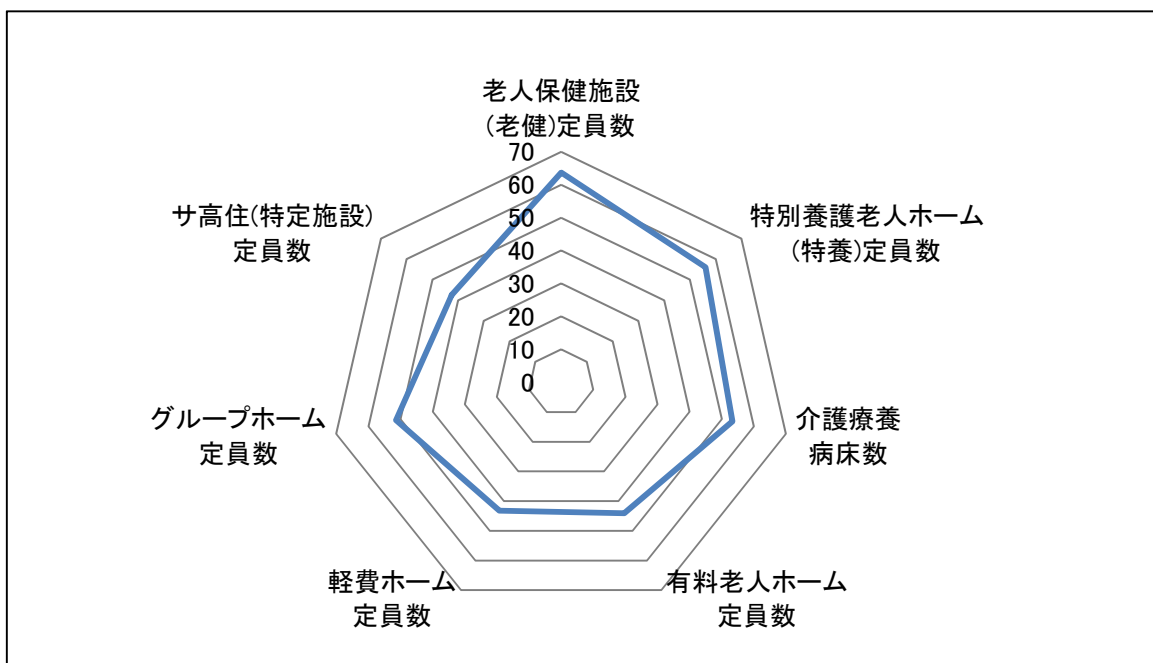
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
浜田	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					74	4.7%	4.7	38

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

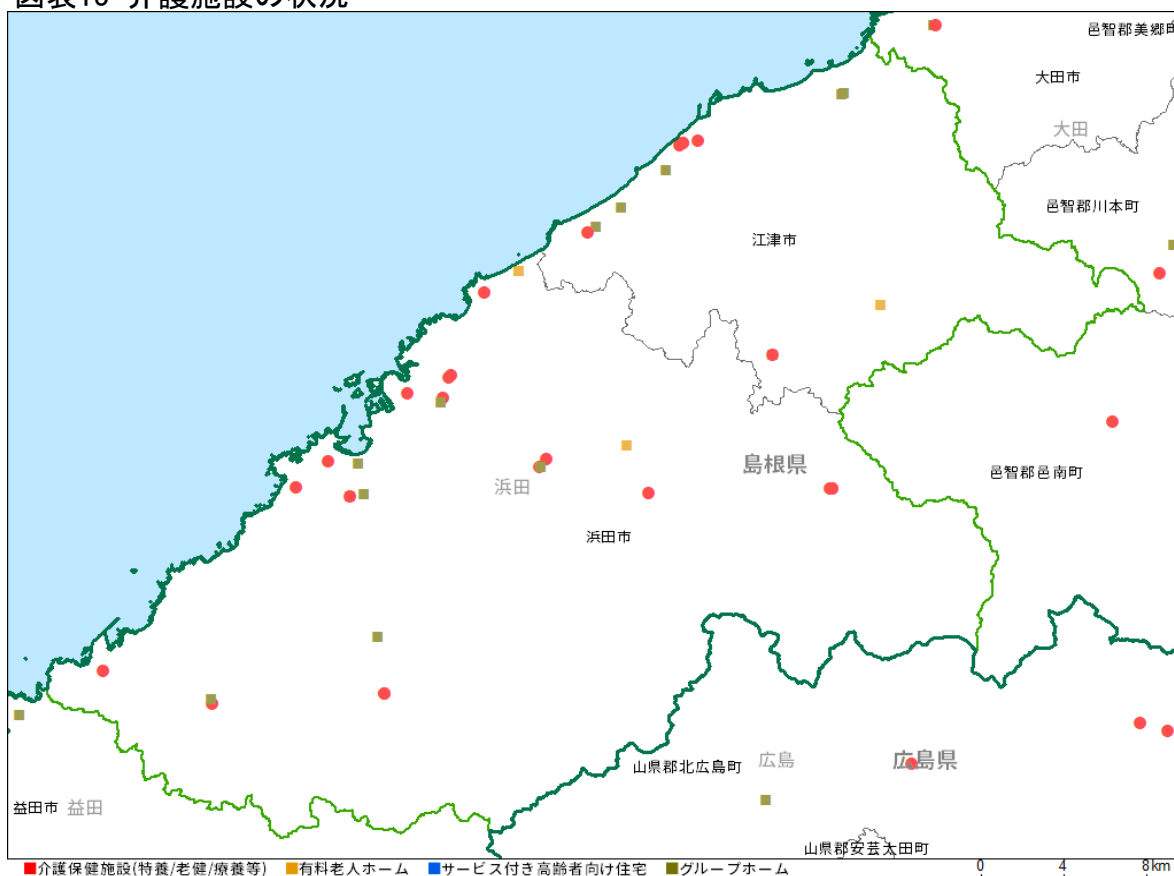
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
浜田	1,450	12.8%	92	62	141	13.2%	9.0	58

浜田

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



浜田

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院はなし(偏差値38)である。在宅療養支援診療所数は偏差値65と多い。

人口当たり回復期病床は偏差値49と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値65と多い。

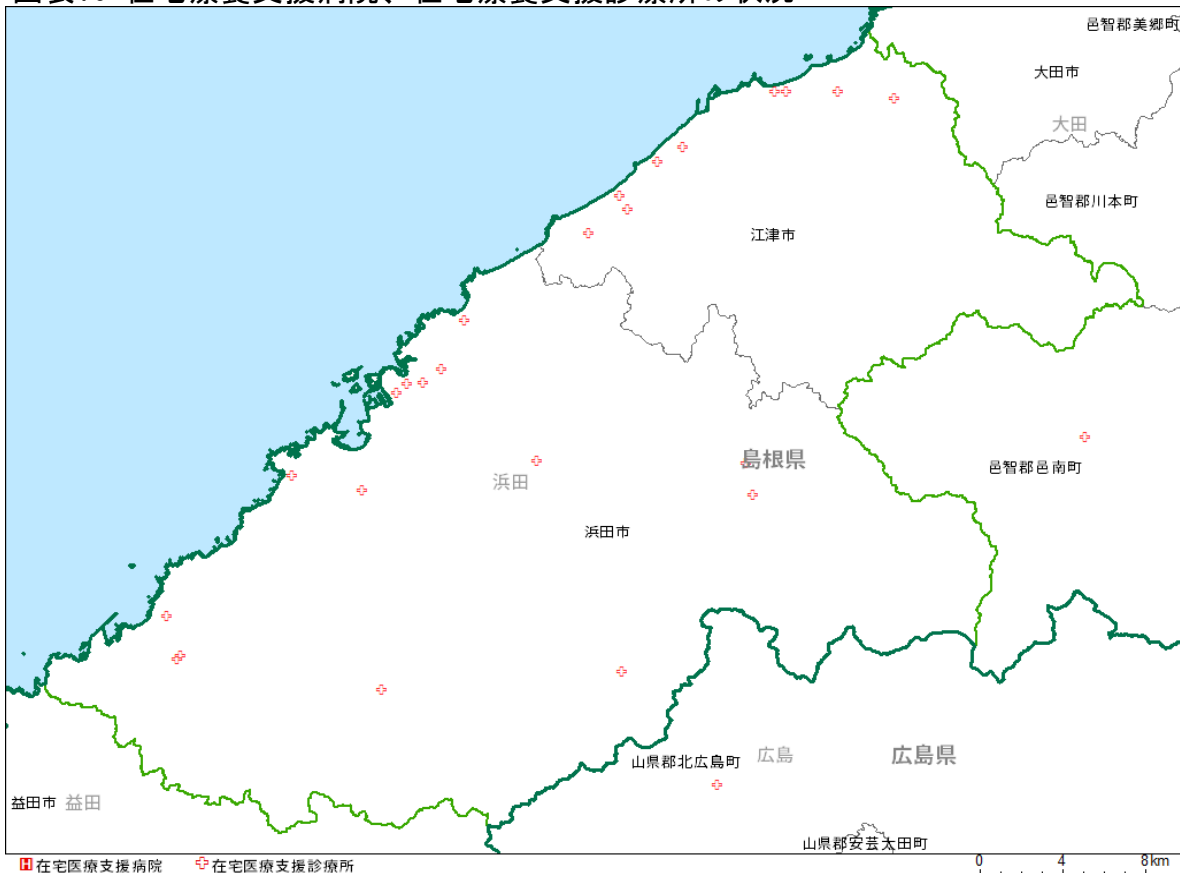
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
浜田	0	0.0%	0	38	24	20.0%	1.5	65

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
浜田	50	8.5%	60.6	49	120	13.4%	145.3	65

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



浜田

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値50と全国平均レベル、訪問看護が偏差値42と少なく、通所介護が偏差値50と全国平均レベルである。通所リハが偏差値46とやや少なく、訪問入浴が偏差値57と多く、短期入所が偏差値50と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値58と多い。訪問介護利用者数は偏差値50と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値55と全国平均レベルをやや上回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値45と全国平均レベルをやや下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
浜田	32	14.7%	2.0	50	8	9.5%	0.5	42	44	12.5%	2.8	50

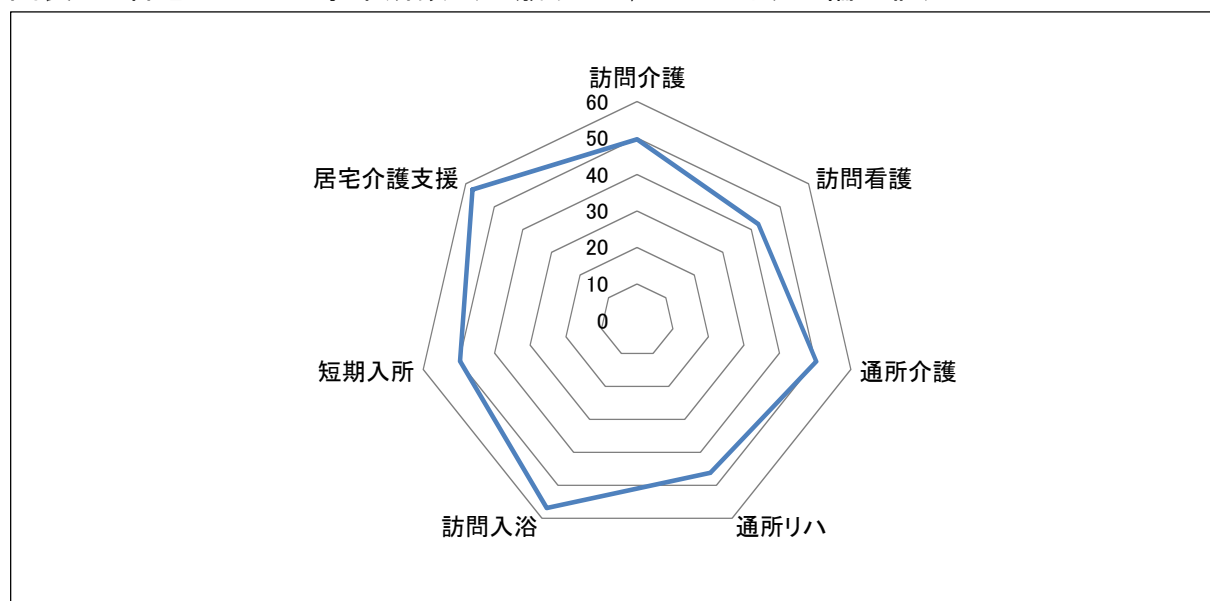
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
浜田	6	11.5%	0.4	46	3	21.4%	0.2	57	10	10.0%	0.6	50

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
浜田	46	14.8%	2.9	58

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
浜田	1,183	16.4%	75.2	50	256	17.3%	16.3	55	41	11.0%	2.6	45

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



益田

■ 人口動態と要介護者の現状

益田は、人口61,745人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は22,986人、高齢化率(65歳以上人口割合)は37%と非常に高い。

要介護数(認定者)は3,347人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は1,712人、要介護者数に占める割合は51%と高い。

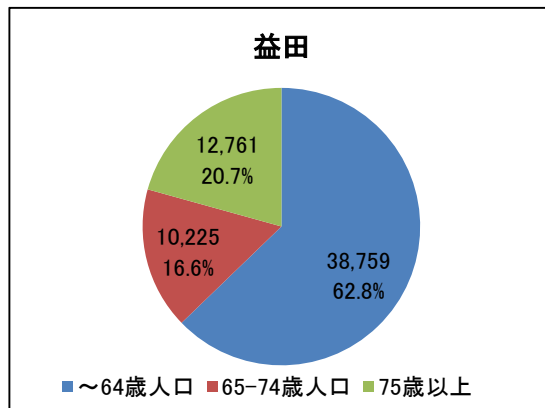
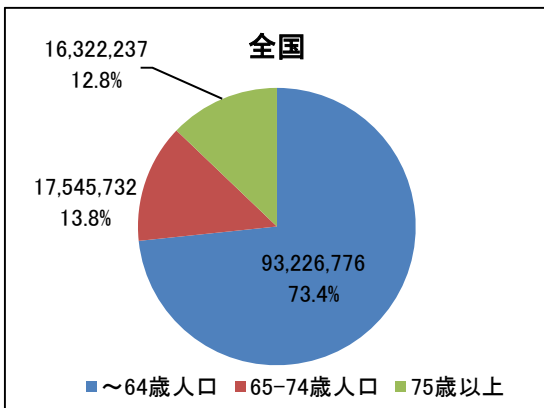
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
益田	61,745	22,986	12,761	37%	71	10,968	38%	36%

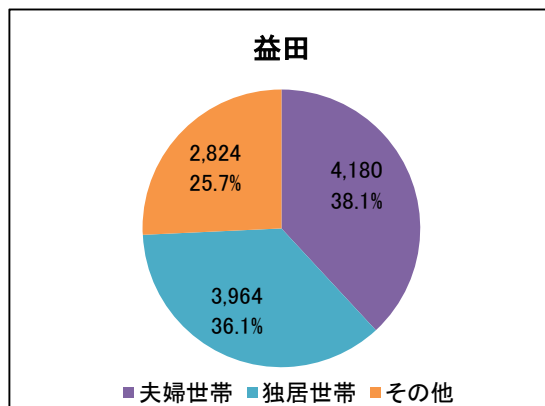
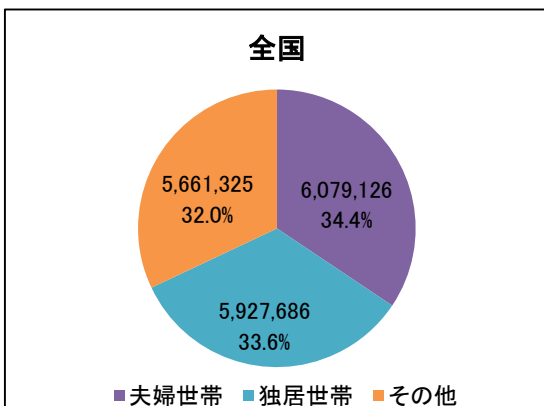
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
益田	3,347	15%	56	1,712	51%	59

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



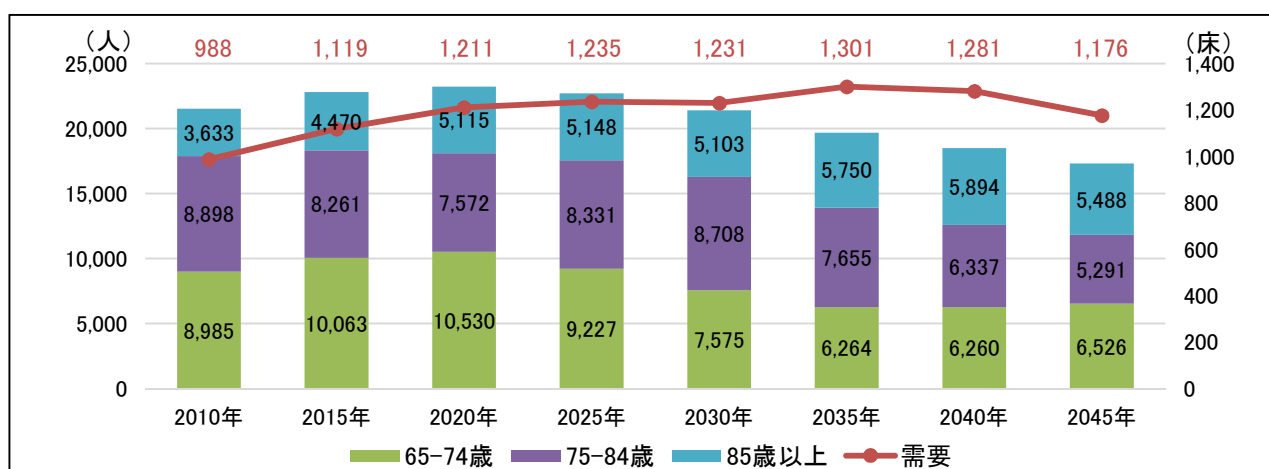
益田

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、益田の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2010年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が12,731(8,261+4,470)人であるが、ピーク時の2030年には13,811人まで増加すると推計され、2015年比8%増加する。

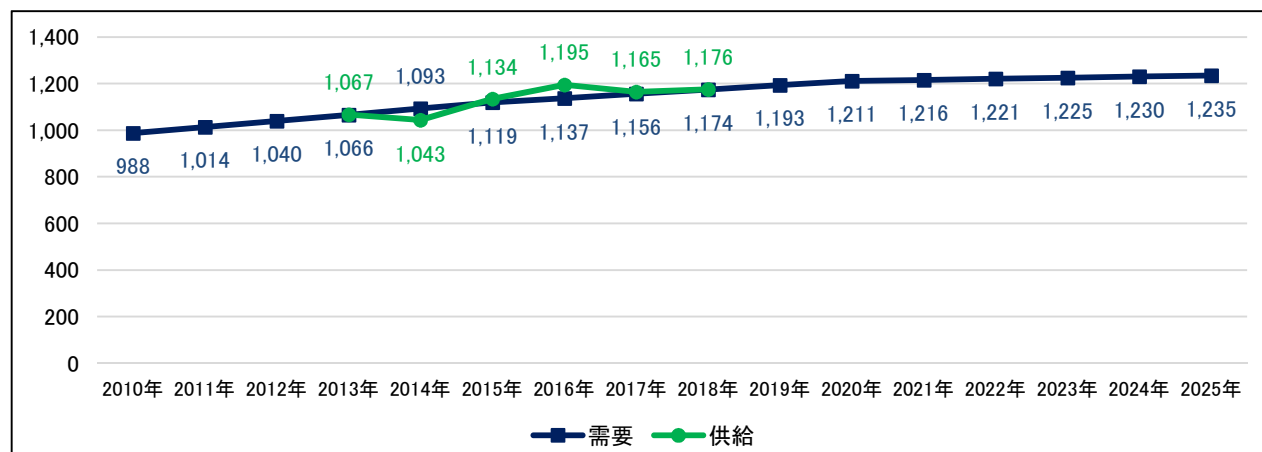
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、益田の施設需要のピークは2035年の1,301人であり、2015年の1,119人と比べ、16%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、益田の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,093人、供給1,043人と「供給<需要(-5%)」である。2018年は需要1,174人、供給1,176人と「供給>需要(+0.2%)」である。益田の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、需要と供給が拮抗する状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



益田

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,282人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が936床(偏差値60)、高齢者住宅等が346床(偏差値48)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設59、特別養護老人ホーム56、介護療養型医療施設52、有料老人ホーム40、軽費ホーム88、グループホーム53、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値54と全国平均レベルをやや上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値64と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
益田	1,282	10.7%	100	56	936	10.8%	73	60	346	10.5%	27	48

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
益田	352	12.3%	28	59	529	9.7%	41	56	55	16.4%	4.3	52

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
益田	46	5.0%	3.6	40	120	48.2%	9.4	88	180	9.1%	14.1	53

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

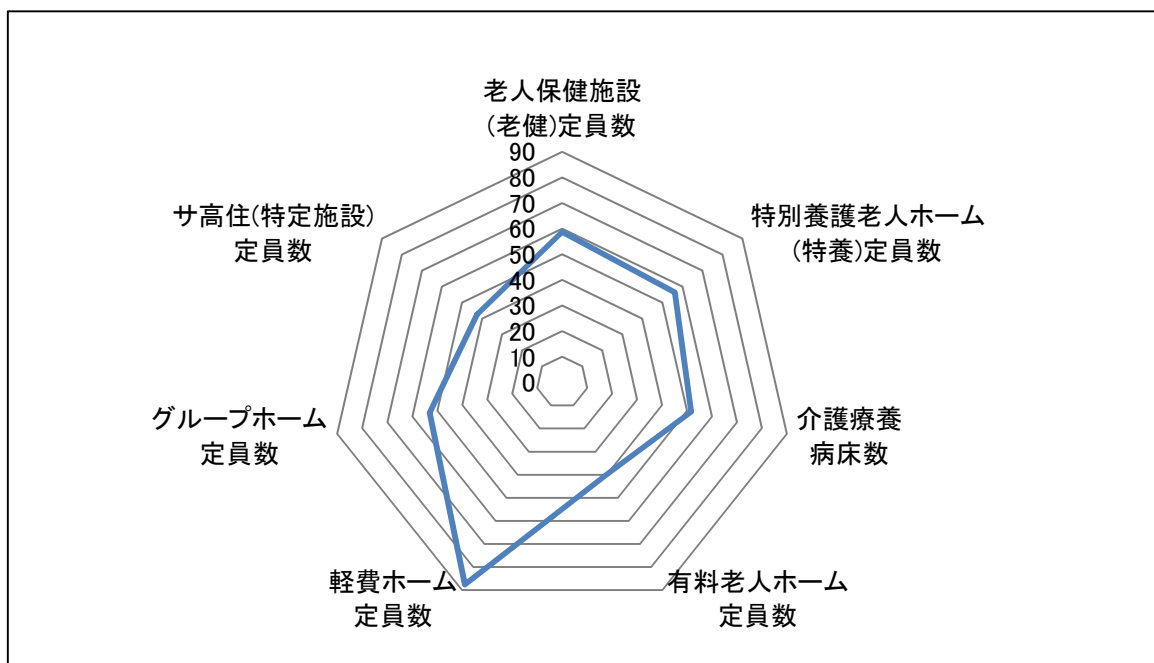
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
益田	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					106	6.7%	8.3	43

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

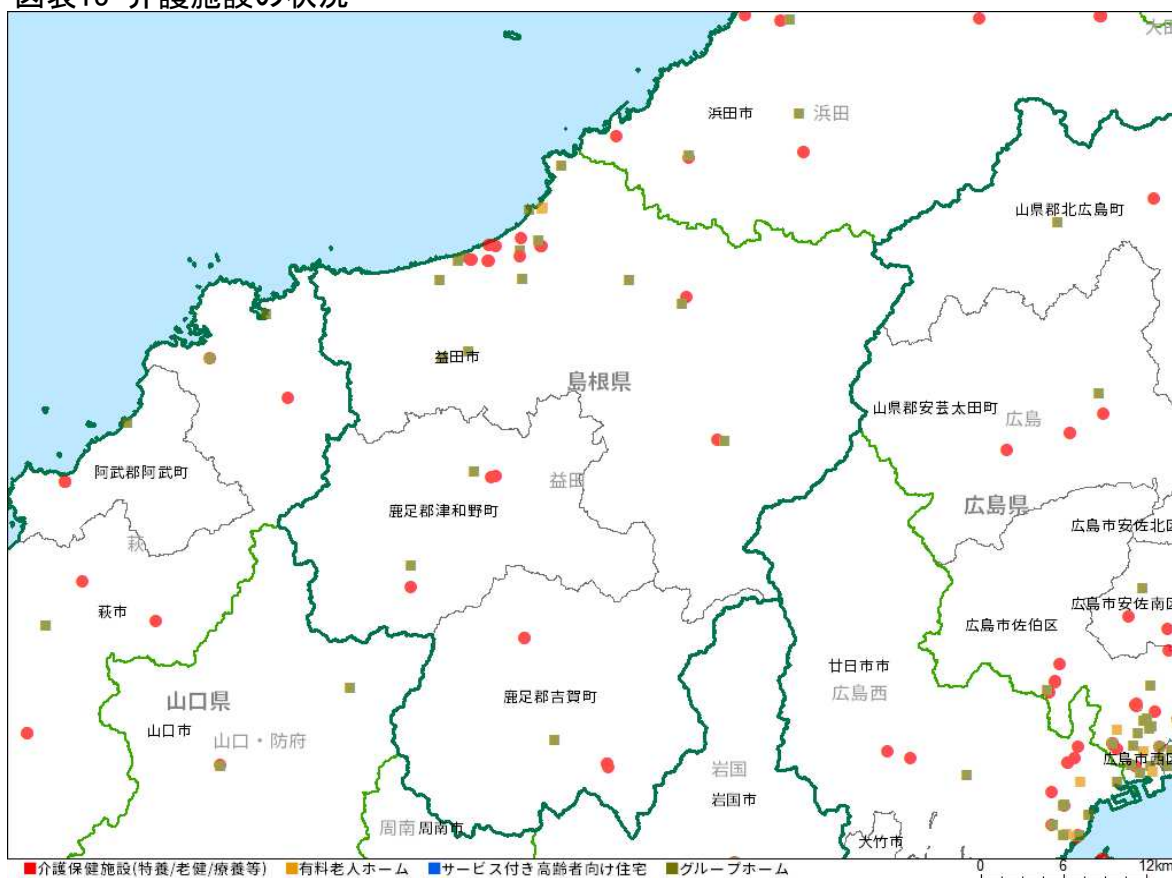
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
益田	1,061	9.4%	83	54	129	12.1%	10.1	64

益田

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



益田

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値46とやや少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値52と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値67と非常に多い。

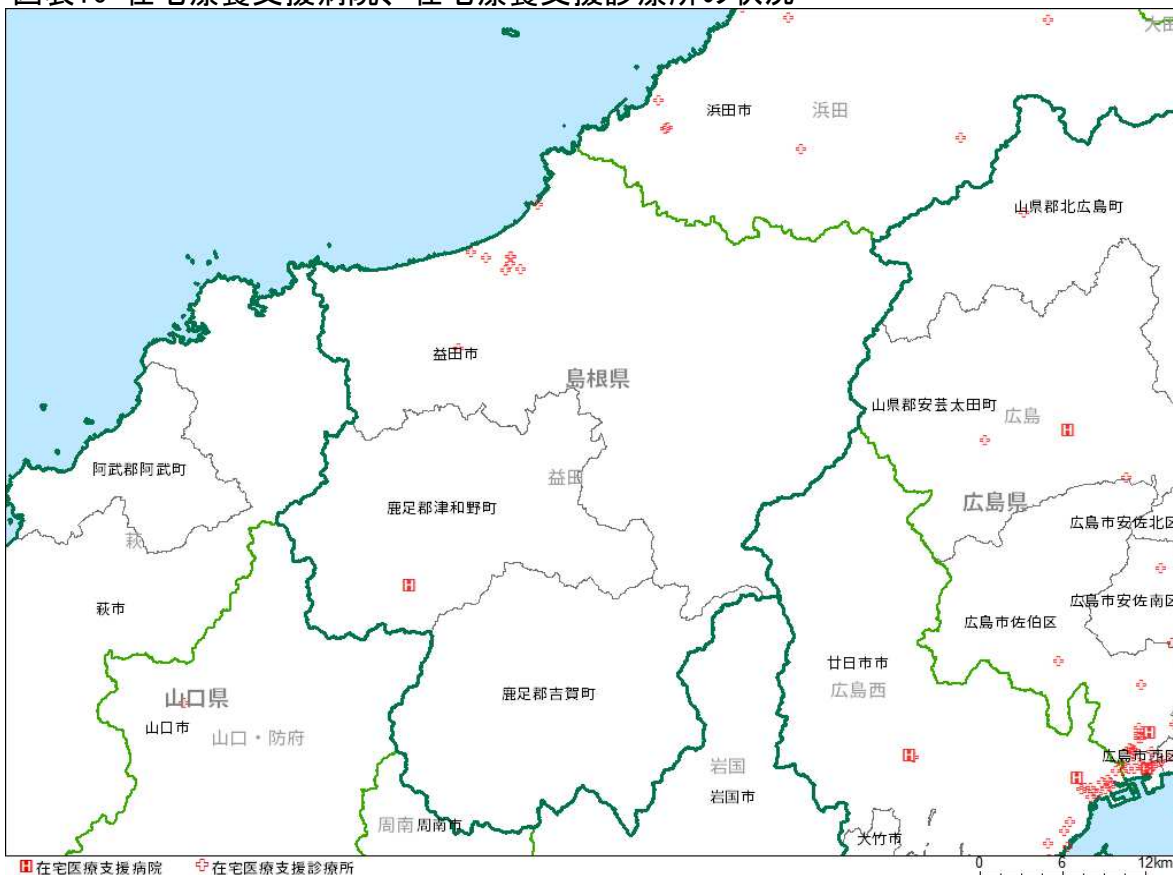
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
益田	1	12.5%	0.1	49	9	7.5%	0.7	46

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
益田	44	7.5%	71.3	52	95	10.6%	153.9	67

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



益田

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値39と少なく、訪問看護が偏差値44と少なく、通所介護が偏差値53とやや多い。通所リハが偏差値39と少なく、訪問入浴が偏差値53とやや多く、短期入所が偏差値56と多く、居宅介護支援が偏差値43と少ない。訪問介護利用者数は偏差値37と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値39と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値38と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
益田	15	6.9%	1.2	39	7	8.3%	0.5	44	39	11.1%	3.1	53

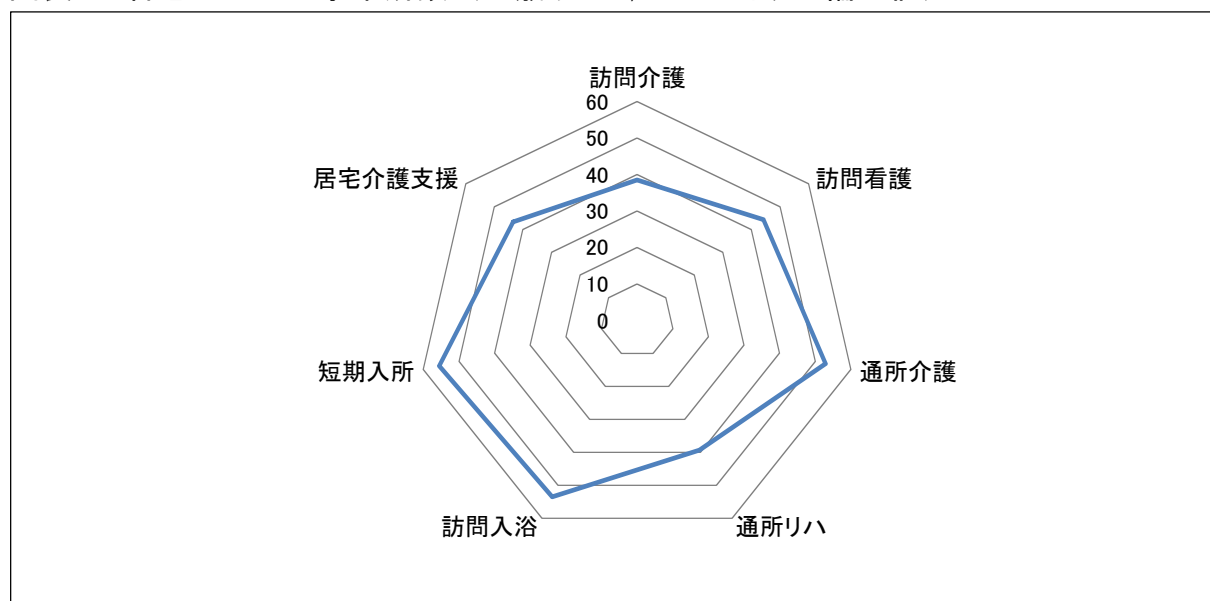
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
益田	3	5.8%	0.2	39	2	14.3%	0.2	53	10	10.0%	0.8	56

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
益田	27	8.7%	2.1	43

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
益田	512	7.1%	40.1	37	93	6.3%	7.3	39	24	6.5%	1.9	38

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



隠岐

■ 人口動態と要介護者の現状

隠岐は、人口20,603人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は8,099人、高齢化率(65歳以上人口割合)は39%と非常に高い。

要介護数(認定者)は1,274人、要介護認定率は16%と高い。うち要介護3以上は665人、要介護者数に占める割合は52%と高い。

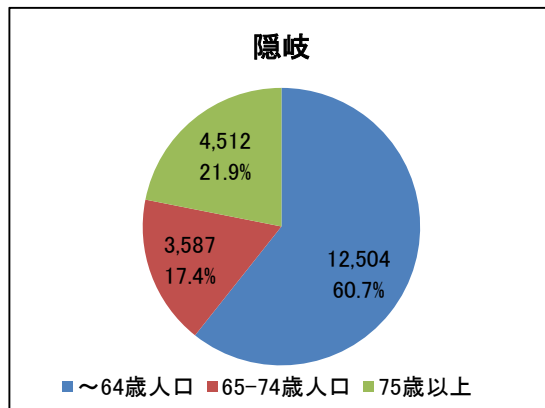
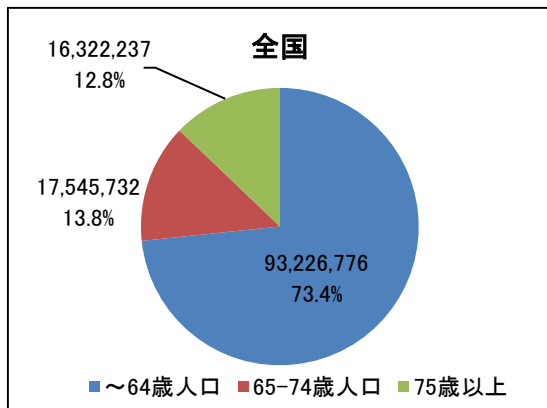
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
隠岐	20,603	8,099	4,512	39%	75	4,374	38%	37%

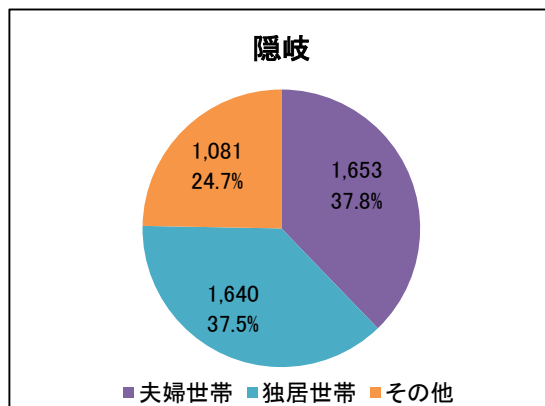
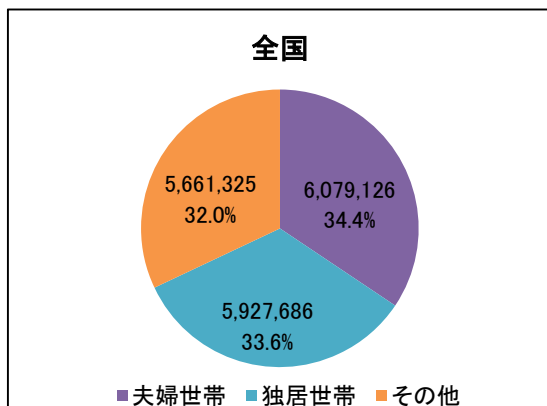
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
隠岐	1,274	16%	63	665	52%	62

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



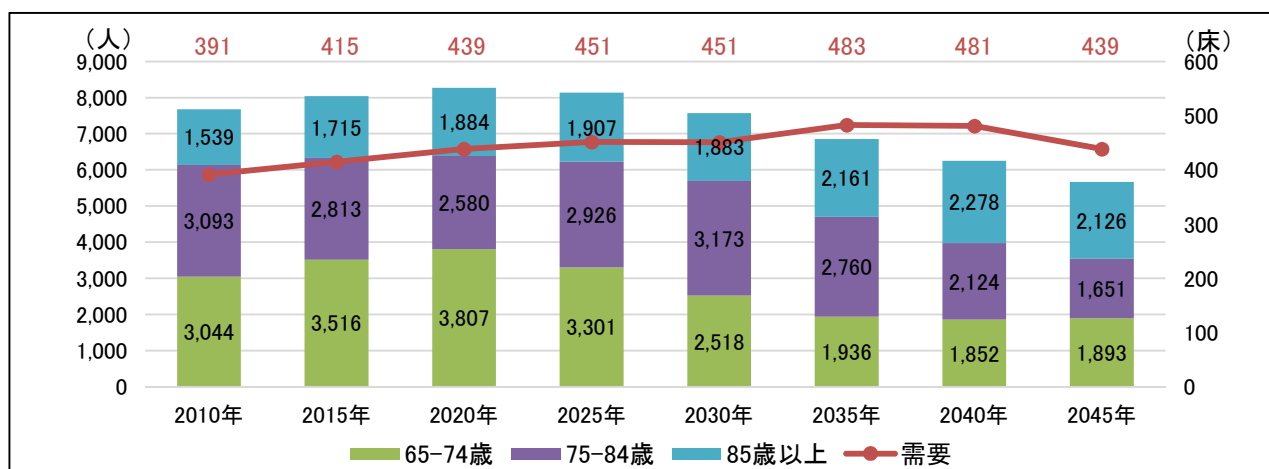
隠岐

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、隠岐の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が4,528(2,813+1,715)人であるが、ピーク時の2030年には5,056人まで増加すると推計され、2015年比12%増加する。

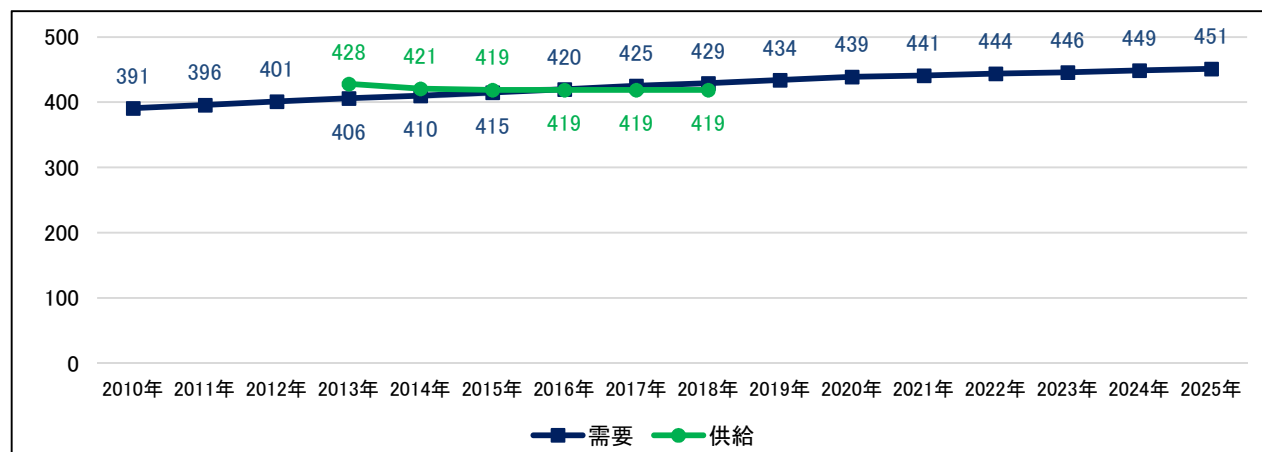
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、隠岐の施設需要のピークは2035年の483人であり、2015年の415人と比べ、16%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、隠岐の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要410人、供給421人と「供給>需要(+3%)」である。2018年は需要429人、供給419人と「供給<需要(-2%)」である。隠岐の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、需要と供給が拮抗する状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



隠岐

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、428人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が356床(偏差値64)、高齢者住宅等が72床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設38、特別養護老人ホーム75、介護療養型医療施設50、有料老人ホームなし(偏差値37)、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム56、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値78と全国平均レベルを大きく上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値52と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
隠岐	428	3.6%	95	53	356	4.1%	79	64	72	2.2%	16	39

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
隠岐	70	2.4%	16	38	270	5.0%	60	75	16	4.8%	3.5	50

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
隠岐	0	0.0%	0	37	0	0.0%	0	43	72	3.6%	16.0	56

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

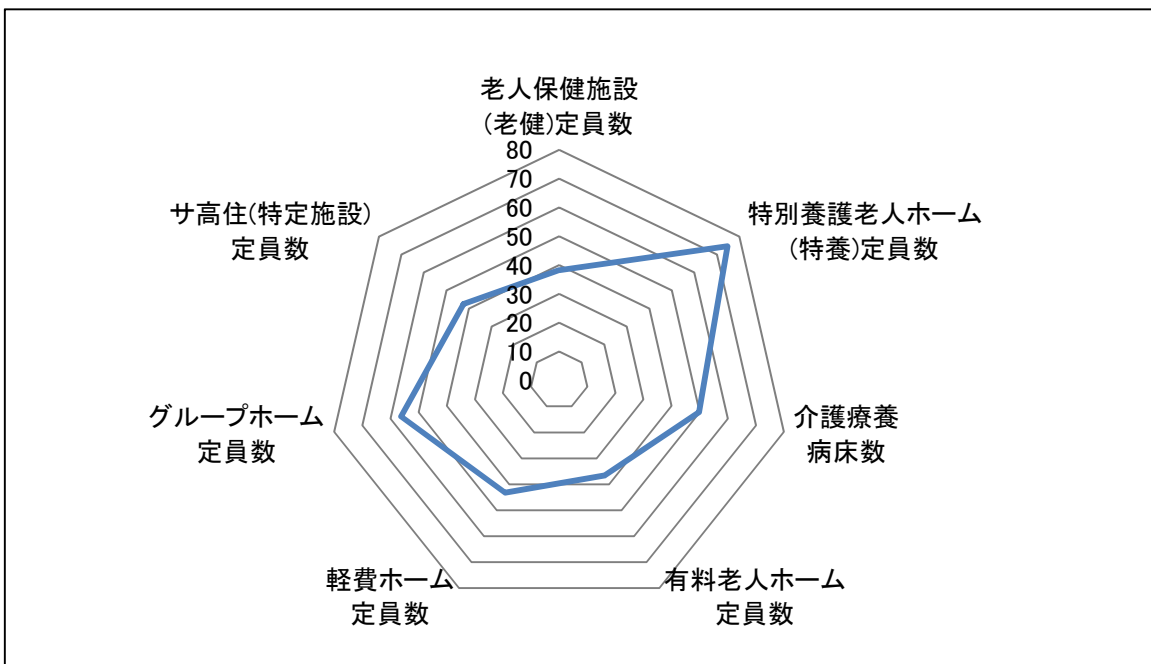
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
隠岐	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					0	0.0%	0	31

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

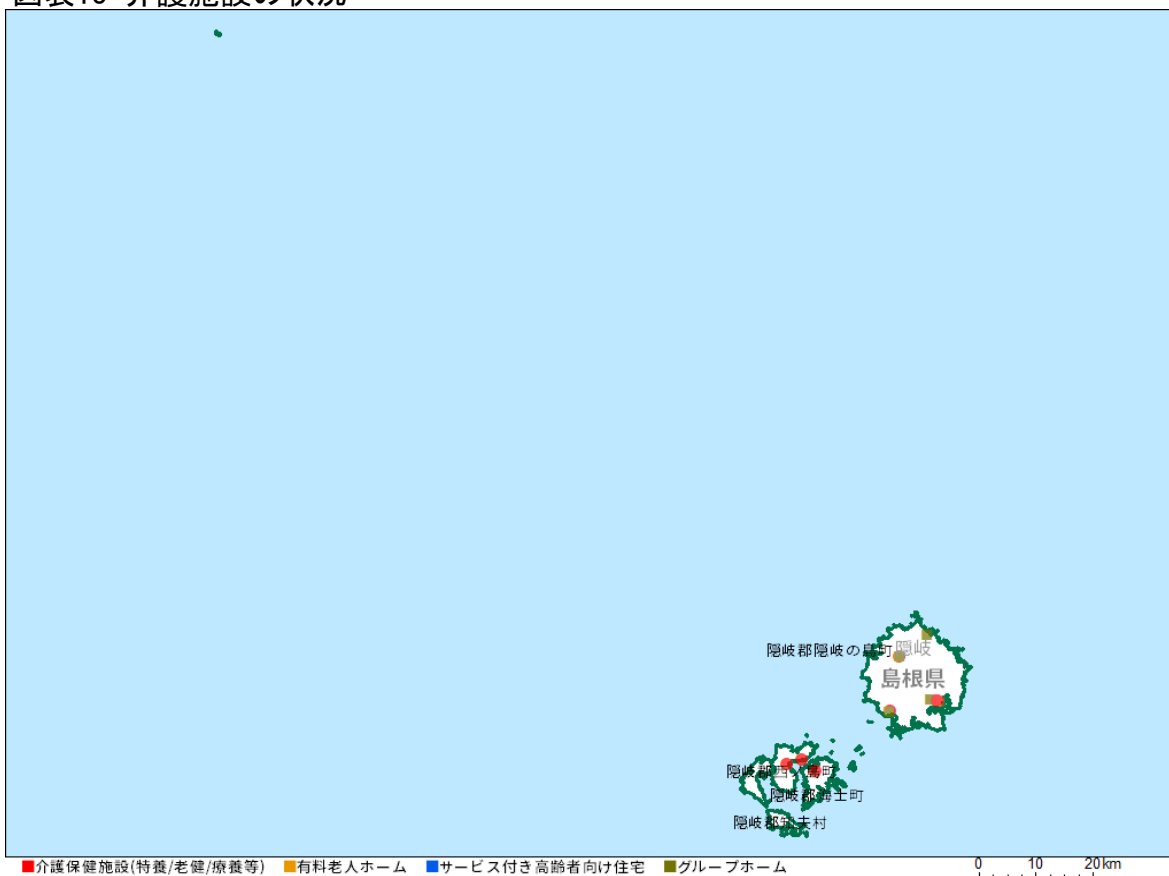
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
隠岐	497	4.4%	110	78	35	3.3%	7.7	52

隠岐

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



隠岐

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値101と非常に多い。在宅療養支援診療所数は偏差値45とやや少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値360である。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値62と多い。

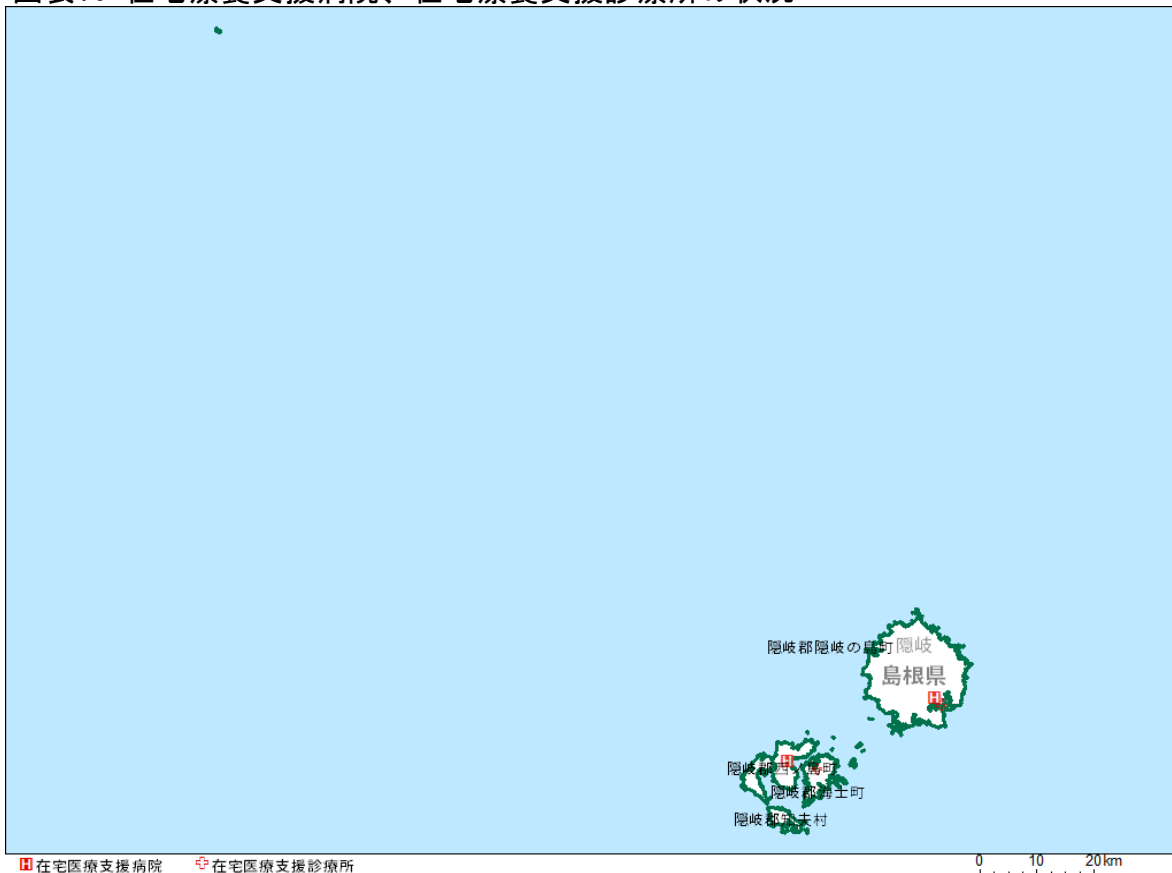
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
隠岐	2	25.0%	0.4	101	3	2.5%	0.7	45

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
隠岐	0	0.0%	0	36	26	2.9%	126.2	62

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



隠岐

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値46とやや少なく、訪問看護が偏差値50と全国平均レベル、通所介護が偏差値49と全国平均レベルである。通所リハが偏差値49と全国平均レベル、訪問入浴がなし(偏差値38)、短期入所が偏差値86と非常に多く、居宅介護支援が偏差値45とやや少ない。訪問介護利用者数は偏差値39と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値43と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値34と全国平均レベルを大きく下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
隠岐	8	3.7%	1.8	46	3	3.6%	0.7	50	12	3.4%	2.7	49

二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
隠岐	2	3.8%	0.4	49	0	0.0%	0	38	7	7.0%	1.6	86

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
隠岐	10	3.2%	2.2	45

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
隠岐	211	2.9%	46.8	39	43	2.9%	9.6	43	7	1.8%	1.5	34

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）

